京城日報

本紙定價　一部金五錢　一ケ月金一圓二十錢　郵稅共一ケ月金一圓三十錢
廣告料金　五號活字十四字詰一行　同特別二圓六十錢

發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話長六千九番一、長六千九番二　振替京城三〇〇番

デモクラシーの不安（三）
見ずや蕪地は沃田と化せるを

然るに日本が朝鮮の向上改善のために多大の基金を國庫より出資して或は衛生設備或は教育の擴張産業の發達道路の改修或は農工銀行の補助或は諸般の公共建築をなしたる事は實に新領土政策に關し多少の智識あるものには只驚歎の外なしと云ふも敢て過言には非ざるなり見ずや昔ては荒廢せる原野は今や果樹綠葉の田園と化せるを殖民地に經驗を有する英國は能く之を解し

日本の此努力と

成功を賞讚せるに非ずや然るに何ぞ吾デモクラチックの友朋は之等の事實を知らず徒らに朝鮮の施政を非難酷評して天下に吹聽するこは然りこ雖も少くとも極東の政治に明ある者は斯の如き讒言に迷ふものには非ざる也今や支那の學生は似て非なる惑者の手中に程よく弄ばれ比律賓の歴史は再び繰り返されんとしつゝあり然し吾人はデモクラチックの吾が友に切望す願くはリンコルンの素志を忘るゝなく世界のデモクラシー建設に務められたらざらん事を。日本は決して讒言により撲滅せらる可きものに非ず又世界は此の有色人種排斥の流布せらる、限り決してデモクラシーの建設を期待し得べからざる也凡ての國の主なる神は常に天下を治し召し給へり神は日本の破滅を爲し給はず却て

日本に力を添へ

給へり見ずや亞細亞億兆の人民は今や日本に同情加擔しつゝあるを然し吾人は亞細亞人こして今吾人は米國が比律賓になしたる事を喜ぶものなり然りこ雖も世界にデモクラシーの建設は實に現代の一大急務なり然るに此時に方り在支米國人にして猶も排日の態度を保持して日支兩國の間隙を益多大ならしむるに至つては實に世界のデモクラシーの爲めに其の脅威を叫ばざる可からざるなり吾人は世界のデモクラシーを唱導せる吾が友が協力して此の類似せる

日支兄弟の提携

に助力せられん事を希望するものなり彼等は國際紛擾の黒幕たらずして何故に眞の國際平和の唱導者たるを得ざるか米國の外交は南米政策に於て將た又支那に於ける彼等の態度に於て彼の大々的宣傳あるにも拘はらず天下の疑惑の的となり不信を增しつゝあり吾人の國の友朋の爲めに其の幸福を望むこ共に彼等の先見と弘量この自覺を切望して止まざるものなり眞の政治家たるものは須らく先見の明なかるべからず若し不幸にして日支兩國の友誼益々疎隔せらるゝが如くんば世界のデモクラシーは遂に其の危險に落入る事を知らざる可からざるなり

人は喜悅に躍らなん
人は喜悅に微笑まん
君が御足の響く時
人は喜悅に躍らなん
人は喜悅に微笑まん
君が御聲の聞ゆ時
人は喜悅に躍らなん
人は喜悅に微笑まん
君が光に浴す時
人の生命は斯くてこそ
生くる印のあるものを
勵め勉め吾が友よ
生命に甲斐のあるものを
（完）

日本國字論

平安南道內務部　芹川五六

（一）

本年三月國字問題に關する平生の意見を草し、其の後時々推敲を加へ一文を成し京城日報に掲載を懇請した。然るに長すぎるから縮約せよとのこで其處此處削除して半分ばかりにしたのが即ち此拙文である

字數と讀方と書方とに就ての比較　和文を學習するには許多の漢字の讀方及書方（習字の意味で無い。以下同じ）を多大の時日と精力とを費して學習せねばならぬ。日常に不自由を感じない程度に達するには蓋し五千字乃至一萬字の漢字を覺えねばならぬ。而して其の讀方も書方も實に面倒なもので之を覺ゆるには非常の努力を要する。多くの人は子供の時の努力を忘れて居るが小學教育に携はつてる教師は能く此事を知つて居る。各漢字には皆音と訓の二種の讀み方がある。音には漢、吳の兩音があり訓には二三乃至五六種多きは十幾種の讀方がある。文字に依つては名乘にのみ用ふる一種の讀方があり、又地名及び姓に用ひた字は普通の文字上の知識では到底讀めない。而して事物の名稱を發音的には知つて居つても其れを表す漢字は元來音字で無いから特に其れを學ばなければ書けない。然るに歐文は構造の極めて簡單な僅か三十足らずの音標のローマ字を以て成り宇宙間のごんな現象でも悉く記述し得るのである。歐文はかく少數の文字から出來てゐるから少し綴字法と無學字に關する知識があれば言葉を發音的に知つて居るだけでまだ一度も讀んだこの無い言葉でも容易に書き容易に讀むここが出來る。（註、歐米では日本語の『文字』こ言ふ語に相當する語で意味の全然相異してゐる二つの意味がある。其れを英語で言へばレターこワードである。レターこはアルファベットの各字であつて其のみでは普通意味をなさぬ、ワードこはレターを綴つて出來た或意味を有する語であるザツト譬へて云ふこ日本の假名はレターで漢字はワードである。ドツグ（犬）こ言ふ英語は三つのレターから成る一つのワードである）而も獨逸文の如きは殆ご綴り其儘に讀める樣に出來てゐて各文字は語の發音記號に過ぎぬ英語には多少のサイレンスがあるが少し馴れるこ大して面倒なものでは無い。佛蘭西語には英語よりもサイレンスが多いが英語の其れより規則的であるから、面倒の程度は寧ろ却て少いかも知れぬ。而して日本語の音便こ同樣に英、佛語のサイレンスにもそれ〴〵法則があつて多少の學習に依り讀み書きは大した不便は無い。西、葡語などにあつても英、佛語の場合こ大同小異であらうこ思ふ

米國石油政策
大藏省當局談

今や吾人は英國が秘密に石油政策を執つて居るものでないことを明かにし惡意に英國の意志を解釋する者の主張には深く信用するに足るべき論據の存するものでない事を公言せんこする一九一三年七月十三日鎭守府司令長官は

鎭守府政策

の根本的要素の一は政府をして自ら必要こする石油の或數量の所有者たらしむるか若くは少くも油田に於ける產出の管理權を有せしめざるべからずこ宣言したが然し全世界に於ける石油の最大部分の產出額管理に關しては何等言及する所がなかつたのみならず英國の需要に應ずるに足るべき石油の產出額管理に關してさへ何等言ふ所がなかつた英國政府にして毫も油源を有せざる場合には如何にして

政府當面の問題たる

石油問題を解決すべきか又燃料こして絕えず增加する石油の需要を如何にして充すべきかは是れ英國政府の研究せざる可らざる問題である次に佛國政府は北部阿弗利加其の他の佛領殖民地に於て或る條件の下に石油採掘の請願の便を圖るであらう、又英國は現今の法規の許す範圍に於て英帝國領土内に於て其の臣民に對し同一の便利を圖るであらう從つて今若し英國を以て全世界の

石油を管理

せんこして努力するものこ看做すならば佛國も亦同一の罪惡を犯すものこ斷定するも敢て不當であるまいこ思はれる英波採掘權に關しては英國政府は特殊の利益を有するものこ看做されて居る同地の油田より產出する石油に關しては英國政府は佛國政府こ妥協し佛國政府をして同國の勢力の下に在る領土内に設定せらる、運河を通過する石油全額の二五パーセントを獲得せしめんこして居る此の種の

政策を以て全世界の

石油に對し管理權を把握せんこして努力する政府の政策なりこ爲すの穩當ならざるは是吾人の特に茲に言ふを要せざる所である英國政府が自ら資本を投下して大に努力して採收したる出額の二五%を自ら好んで贈與するが如きは其の公平なるを立證するものこ看做すべきである今や全世界の石油が何程に達して居るかを理解するにあらざれば英佛協商の眞意も明瞭に之を悟るを得ない（續く）

小說　運命（四一）
原田東風

『資格ツて免狀だらう、そんな免狀なんか何うでも好いじやないか、言はばそれだけの資格があるから學校でも雇つてゐるたんだらう』

『イヤ、何うでも好いことはないよ、近頃は免狀がないと受けが惡いんだ、尤も止させられたのは免狀ばかりでもあるまいけれど……』

『フム……じやアそんなことで東京へやツて來たのか』

『ウム……』

『それで今は何處にゐるんだ』

『宿か……』

『ウム』

『宿なんかありやアしないよ、作夜まで彼方此方うろついてゐたけれど、今ではもう友人も此方にゐないしなア……』

武田は失望したやうに言つて微な溜息をする。

『さうだらうこも……だが僕の所がよく分つたなア』

『ウム、ヤツこのここで尋ね當てたんだ……だが君の所にお目出度があらうなごとは少つとも知らなかつた』

武田は、意外こ言つたやうな顏をして又家の中をそれこなく眺め廻した。

『お目出度こ言へばお目出度だけれど、併し僕も御覽の通りの仕末でな、ハツハツハ』

青木も自分を顧みるこ可笑かつた、武田のみすぼらしい姿を憐れこ見るもの、さういふ自分も又大して異はなかつたのだ、家は張つてはゐるが室中見廻しても、別に道具らしいものさへなく、恰度出費が嵩んだり收入がない時ではあつたが、それでも見るからに貧世帶で見るからに窮乏であつた。

『でも家は上等じやないか』

『家は借り物だからな、ハツハ』

『併し好い所だ、東京にこんな所があらうこは知らなかつた』

『ウム、家こ場所だけは皆なが羨めるが、併し貧乏して居つては好い家に居つても張り合ひがないよ』

『フム……何處も同じ秋の夕暮れかな……』

武田は戲談らしく言つたが、而も面には當惑の色が浮んだ。

『さう〳〵、時に君は未だ宿がないこ言つたな』

『ウム』

『じやア取り敢ず僕の所にゐたまへ、浮ッかり貧乏話をしたけれご變に取られては困るよ』

『ア、難有う。……併し僕も何んこかしなければならんのだ……』

『だから何んこかするまでゐたまへ、貧乏はしてるけれご君が半月や一こ月ゐたツて何にかなるよ』

青木は心から慰めて言つた、武田の樣子で差詰め今宵の塒にさへ困つてゐるらしいのが青木の眼には讀まれたのだ。

『ア、難有う、……殊に依つたら二三日厄介にならうかなア』

武田は如何にも遠慮深さうであつた。

『二三日なご言はずに君の方法の付くまで落ち着きたまへ、何うせ今のこころ僕一人なんだ……それに口を探すたツてオイソこ急に見付かりはしないよ』

『ウム、口なごは何うでも好いがな……』

武田は無意識のやうに言つて何やら考へてゐる。

『口なごは何うでも好いツて……でも奉公口でも探すつもりでやツて來たんだらう』

『ウム、まアそんなつもりでやツて來たけれご……併し滿洲か朝鮮へでも往つて見やうかこ思つてなア』

『滿洲か朝鮮ツ』

青木は思はず怪訝の眼を瞬る。

『ウム、何んこかして往きたいこ思つてゐるんだけれご……』

『滿洲か朝鮮に何んか旨いこごでもあるのか』

『イヤ、別に旨いこごもないけれご、往つたら何うにかならうこ思つてなア』

『何うにかならうこ思つて……じやア彼地に誰か知己か懇意のものでもゐるのか』

『イヤ、知己も懇意もないよ』

『知己も懇意もない……お負に當もないそんな遠方へ往つて何うするんだ、無謀じやないか』

青木は呆れたやうに武田の顏を眺める。が、武田は沈んでゐる中にも眞面目であつた。

『ウム、無謀こ言へば無謀だけれご……』

『無謀こ知つてそれを實行しやうこいふのは愚じやないか、……卒膽何うしてそんな考へを起したんだ』

『ウム、愚だか知れんけれご、日本にゐたツて詰まらんからなア』

『詰まらん？……そりやア田舍にゐたツて東京にゐたツて何う詰まらんこごもあるまいけれご、併し妻君なんか何うするんだ』

『妻君……嫁アか』

『さう言へば忘れてゐたが、妻君は相變らず壯健だらうなア』

『嫁アなんかゐやしないよ』

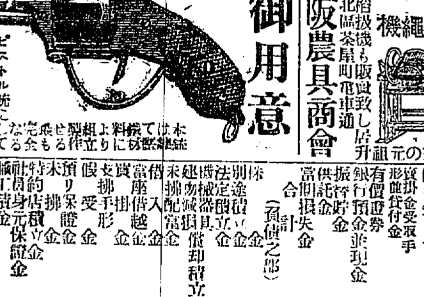
『ゐないッ？』

青木は頓狂に言つて武田の顏を仰いだ。

新刊紹介

▲朝鮮警察新聞（一五號）一ケ月廿五錢每月二回京城南米倉町共社
▲朝鮮賣藥俱樂部會報（八號）五十錢京城長谷川町共部
▲往け矣南洋の樂土へ（廿四）東京神田表神保町東京堂
▲實生活（六二號）四十錢東京出雲町共社
▲我等（十一月號）四十錢東京神田鎌倉町共社
▲外交時報（九號）四十錢東京下二番町共社
▲文化（二號）廿五錢京都下京區北小路町內外出版社
▲支那時事（十月號）五十錢東京京橋日吉町東方通信社
▲ジエントルマン（十一月號）卅錢東京神田表猿樂町共社
▲英文學生雜誌（十一月號）廿五錢東京神田錦町北星堂
▲賣藥新報（三四四號）卅錢東京下谷中御徒町日本賣藥株式會社
▲電氣之友（五三〇號）四十錢東京京橋南金六町共社
▲國本（十一月號）廿五錢上田萬年博士の卷頭言についで新しく文學博士の學位を得たる深作安文氏の『人格の創作性』は本誌の一異彩又華府會議に關しては使節と共背景環境を詳叙した行届た試みと云はねばならぬ東京中六番町共社

全國唯一の農具商會
本商會は誇大の吹聽は爲さず　鐵工鑄工兼營しな故に廉價販賣す
各地に特約店あり
田所製縄機　貫川　田所式製縄機
籾摺機も稻扱機も販賣致し居り
大阪市北區茶屋町電車通
大阪農具商會
明治三十四年以來の元祖　升

是非　御用意
米國式六連發安全ピストル

ピストル六連發　順次六回連續し得る故に防禦は確實なり、もし來る盜賊は逃しても軽く使用者は身を全うし得らる
本銃は料理用として用ひ得るも…
懷中時計　15型　日本製十五石金側懷中時計
ミヤコ商會　東京牛込區白銀町三五

第二十回　決算報告（自大正十年四月一日至同年九月卅日）
貸借對照表（資産之部）

科目	金額
土地並ニ建物	[illegible]
機械器具並什器	[illegible]
商標權	[illegible]
葉煙草	[illegible]
材料品	[illegible]
製品並半製品	[illegible]
假拂金	[illegible]
貸付金及受取手形	[illegible]
有價證券	[illegible]
銀行預金並現金	[illegible]
振替貯金	[illegible]
供託金	[illegible]
當期損失金	[illegible]
合計	[illegible]

（負債之部）

科目	金額
株金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
機械器具償却積立金	[illegible]
建物減損償却積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
借入金	[illegible]
當座借越金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
假受金	[illegible]
預り保證金	[illegible]
未拂金	[illegible]
特約店積立金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
職工積立金	[illegible]
前季繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

大正十年十月　京城府長谷川町
朝鮮煙草株式會社
取締役社長　岩谷二郎　重任取締役　三氏任期滿了ノ處再選

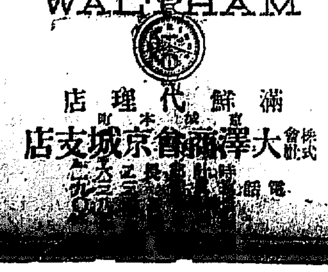
盛昌洋行
米穀雜貨、洋酒、洋食、遠洋陸軍及諸官衙御用食器
平壤大和町　電話二〇四番　振替京城一五四一番

運だめし　年末の運だめし
八十二回　新債　運
一萬四千圓　當る　同番八組
二萬千圓　當り　同番七組
一萬八千圓　當り同番　九十五圓
百廿圓
公債社債債券問屋
大阪市南區八幡筋電車停留場前（堺筋）
電話（長）南四〇三九　振替大阪三〇五四七
竹田商店

獨逸製
和製より安くて丈夫
ピアノ新荷著
オルガン不日着致します　十一個トップ二百五十圓
京城日の出小學校前（電話長三一〇五番）
杉野舶來樂器店

即座に應用出來る一家の寶典
新聞に廣告される有名賣藥とはどんな物？
賣藥種あかし
賣藥製造秘傳公開　藥學士森田先生著
外に類のない面白き書物
本書は病氣の本源から衞生、服藥、賣藥の方法を批判説明せり。長病に苦しむ人、若返りたい人、すべて本書に聞け
無料質問券を附し讀者の質問に對して何回にても懇切に回答に應ず
（定價金壹圓八拾錢）送料四錢
東京牛込高田馬場四〇三　東京藥物分析所（振替東京五八〇七八）
二百六十餘頁

鐵網混凝土
早く安く耐火耐震の家が出來る
川崎の鐵網で作る鐵網混凝土の建築
東京芝區田町　川崎工場
（說明書進呈）

日本帝國鐵道省御用品
朝鮮總督府御用品
南滿洲鐵道御用品
米國ウオルサム時計
實用トシテ最良之時計
營業品目
貴金屬及製作　時計寶石　金銀銅美術品　寫眞機及材料　活動幻燈機械　自轉車及附屬品


滿鮮代理店
株式會社大澤商會京城支店
京城本町

帝國美術院第三回
美術展覽會原色畫帖
文部省選定原色畫帖發行〇四六倍版〇印刷大形艶寫紙三倍小形特大〇日本紙八十五種西洋紙九十種〇裝本表皮本版裝五頁
大和綴布入〇用紙純舶來アート〇特價七圓五十錢（郵稅共）豫約申込期限十一月二十日迄（送本着金順）
右は目下開會中なる文部省主催帝國美術院第三回美術展覽會出品中の傑作品を悉く網羅したものにして我邦唯一の特色を有する原色版大出版たり
展覧第三回以來毎年原色畫帖を發行し幾多の經驗を積み今や原色版として東洋獨歩の地位を占むるなき
所御本年は就中傑作揃にて其傑作殊に多し希はくば朋爺其の實價如何を鑑定せられんことを
發行所　京城神田區美土代町一丁目四十四番地
電話神田九四六番　振替東京參萬四八七番
合資會社　美術工藝會

書籍目錄
進呈　郵券三錢封入申込あれ
大阪南區天王寺勝山通三
メールオーダー　山田書店

公認　日本自動車學校
一東洋第一　一設備完全
東京蒲田驛前
（ハガキにて申込次第規則書進呈）

東洋一の破格洋服
手紙で理想的模範的の洋服が出來得る
柄の新しい氣の利いた格安品多數有之候
東京麹町區山元町
電話九段二〇二五、一〇四一
關根商會洋服店

振替京城二五七三番
京城　大阪屋號
電話六八四番二〇八六

最新刊
米國と世界大戰　利川堅固　二、七五〇
世界大戰の教訓と現代思潮批判　渡邊辰次郎　四、一八〇
支那思想及人物講話　安岡正篤　二、六〇〇
牧神詩集　牧神會編　二、四二〇
ギルヘルムマイステル　ゲエテ著　中島清譯　二、七五〇

地圖各種
地圖	送料共
最近世界全圖	八十錢
最近日本大地圖	五十五錢
最近朝鮮全圖	四十二錢
最近京城及朝鮮地圖	三十二錢
最近東京地圖	三十二錢
最近大阪地圖	五十錢
最近鮮滿地圖	五十五錢
朝鮮大地圖（極大）	三圓十錢
京城本町　ウツボヤ書店　振替三三

新荷着
獵銃、獵具、ピストル、空氣銃、其他全備
獵濱市本町
合資會社　金丸銃砲店
店主　西村潤藏
電話本局二五五及六九五
（定價表郵呈）

朝鮮會社要錄
▲菊判總形四ロ一ス金文字入美本………定價一冊五圓▲
●事業界現況如何
●企業家の好伴侶
●投資家の指針
本書の內容
△本書を繙けば居ながら在朝鮮六百五十有餘の總ゆる銀行會社及び朝鮮に支店を有つ百餘の銀行會社の內容、業績事業の性質及其の系統が判る
△本書は前記諸會社の沿革、所在地、資本金拂込額、積立金、營業課目、貸借對照表、重役名、總株數及大株主名、累年配當率、其の他を採錄せり、附錄こして各會社重役名簿を添付せり
京城明治町二丁目
發行所　東亞經濟時報社
電話三三一三番　振替京城二九〇〇番

長江一帶不穩
下は頗る所に配在す時機を見て蹶起すべしと
等多達相來連

政星來往
清子山公訪問
後の清浦子の行先は樞密院事務局にもあらず同志俱樂部にも立
園公松侯邸訪
後三時二十五分園公を訪問せり【東京六日午後一時廿分發電】
總長松侯訪問
高橋藏相は午後一時園公を訪問し會談約二十分にして辭去
後一時三田綱町に松侯を訪問
清子、園公、松侯訪問
動車を飛ばして某方面に消ゆる
や引續きて西園寺公を訪問せるが

京城日報

西園寺內閣

元老會議の結果、西園寺公は略內閣組織を受諾するの意を仄かしたりとの電報の外、諸方面より集まり來れる報道によりて推測するに、西園寺內閣の成立は既に九分九厘まで確實性を有するに到りたり。今此一篇を草しつゝある間にも、東京に於ては既に大命降下の號外の聲を聞くにならんかと思はる。從て今後何等か意外の支障の現れざる限り、先づ以て西園寺內閣の成立を見るものと判斷するを妥當とす。

非政友派の政客は厭ふべきケチを附けて西園寺公の出廬を阻止せんと企圖する模樣ありとの報あれども、大勢は斯かる小刀細工を以てしては恐らくは變動せしめ難からん、山縣公も松方侯も切に西園寺公に懇願する所あり政友會幹部に於ても決死的の懇請をなしつゝありと思はるゝを以てなり。非政友派の此擧たるや、西園寺公にして出馬すれば政友會內閣は原氏を戴くと同程度の諒解を得るを以て、之を妨害して今少しく薄弱なる內閣を成立せしめ、今後の苦鬪を緩和し置かんとの作戰と見るべきなり。

西園寺內閣は其實質に於て原內閣と同一にして政策上には何等の變更をも生ずることなかるべし、是れ園公が共老軀を提げて出陣するに至るべき動機は全く此一事に外ならずと思はるればなり。政策上に於ては則ち變更を見ることなかるべしと雖ら閣員も悉く現在の儘なるや否やは自ら別問題なり。政友會中若し深謀の士を缺がずんば、此機會を以て閣員中の最も不人氣にして、貴族院方面に於て絶わず內閣反對の一因となり居る某氏の如きを交迭せしめ、以て今後の政界を一層順調ならしむることを忘れざるべし。事の序ごと云へば總督の用語にあらざれども、既に一人にても閣員を移動せしむる以上は、之を二人とし三人とするも大局より見れば同一なり、宜しく此際內閣の安固を期する爲め十二分の考慮を加へ、一人が二人となり二人が三人となるも遠大なる國策の上より斷行して、些々たる一黨の體面の如きは之を犧牲に供せざるべからず。

一二の東電は齋藤總督が山本伯を往訪したること等を報じて、七日午前參內したることと、目下の內閣組織問題と關聯せしめて想像を逞しうする傾向あれども吾人の探知せる範圍に於ては是れ唯一箇の空想にして何等の根據をも有せざることを確信するもの也(西壇)

園公以外に人なし
政友會の前途悲觀を要せず
大石正巳氏談

【東京電報】原首相が刺されたるは誠にお氣の毒千萬なり殊に日本は今や朝野を通じて新人巨星の大政治家無き折柄非常の損失と見なければならぬ從つてこゝに至れば感慨更に新なるものがあり、萬感交々胸に迫るの感がある我輩をして忌憚なく原氏を評せしめば彼れは生前の功勞に於て最も大なるものあり最も力強く、政友會を形づくれる手腕を認めざるを得ぬ這は今の

政黨者流の企て及ぶべからざる所で彼なればこそ斯く大多數より成れる大同團結を統御したのである而て原氏の剛頑一徹にして飽迄も成さんとする事をなし遂げ行はんとする事を行ひて其の是非を問はさりしは一面に於て原氏の長所であり又大なる美點と稱すべきものである而して氏の死後政友會に罅が入るが如く直に連想し反對黨がときは好機逸すべからずとして居る樣であるが

政友會が 原氏を失つたが爲に直に絶望を生ずる樣な事は恐らくあり得まいと信ぜられる寧ろ益々大同團結をなすだらう而して原氏の跡は誰が總理大臣となるかと云へば勿論西園寺公を措いて他に人物がない西園寺公が直に受諾するや否やは別問題であるが元老に於ても是非公の出馬を乞ふたらしい公も又元の政友會總裁となり政友會に於ける輿望も威信も持緒して居るから結局組閣に入るであらう

拒絶する 樣な事は萬あるまいと信ずる若し公にして辭せば牧野宮相にお鉢は廻るだらうが之は不可能と思はれるから政友會の諒解あるものから官僚內閣となるかも知れぬと思はれるが唯今ソウ信ずる事は出來ない我輩は西園寺公以外タトヒ野心家があつて運動するとも其の成功の至難なるは云ふ迄もなく實現は不可能だらうと思ふ旁西園寺內閣が實現するなれば現在の閣僚中二三の更迭はあるかも知れぬが大部分は居据となるは明かで之は事實が證明するだらう

園公、考慮すと語る
山公松侯蹶起を促す

【東京電報】原氏兇變後の後繼內閣が何人によりて組織せらるゝかは元老會議の結果に待たざれば元より判明せざるも目下の狀態にては山縣松方兩公侯は此際時局重大なる內外の情勢に鑑み是非共西園寺公の蹶起を促さんとする希望切なるものあり政友會の希望も同公の蹶起は一人の異論者なく同黨員全部をあげて贊成の意向あり斯くして後繼內閣組織問題は一に西園寺公の身邊に集中され居れる狀態なり、果して同公が受諾するや否や(五日夜)同公を訪問し公の蹶起を促したる政友會某有力者の語る所によれば公も『考慮す』との意向を漏らし一部にて傳へらるゝが如く絶對に起たざるものにあらず或は蹶起して後繼內閣を受くるやも知れず

別報

【東京電報】園公出廬難色ありとの說あるも親しく園公に會見せる政友會最高幹部の說に依れば公は(考へて置く)と言ひたる由にて必ずしも絶望に非ずと

園公略受諾す

【東京特電】園松兩公侯會見の結果園公は略受諾の意を示せりと傳聞す

政友會としては園公起立交涉不可
總理と總裁は切り離して
政友會最高幹部會

【東京電報】政友會最高幹部會內容として聞く所によれば黨の總裁問題は各地方團體にて園公を總裁に推戴するの決議をなし夫れより黨の決議として園公に要請する事に決し徐々に手續を踏む事に決せり次で內閣の首班問題に就ては政友會として之を園公に交涉すべき筋合のものにあらずタトヒ之を要請せりとて公は然る事は政友會の要請すべき筋合のものに非ずとて言下に之を卻くのは勿論なるべきを以て政友會員個人として之を要請するは別として黨として之を要請するが如き事は絶對に無かるべし此問題につきては單に

園公の意中を推測す

るの談話を交換するに止まりたり而して園公の眞意として全く考慮中にあるもの、如く果して承諾するや否やの點に付いては全く混沌たり但し大命が園公に降下したる場合は果して如何と云ふ此の場合の園公は曾て大命を拜辭せると同樣の態度に出づべきや否や極めてデリケートの問題なるも前回とは場合を異にするを以て或は大命を拜受するに非ずやと云ふ而して總裁と總理大臣との問題は切はなして園公の考慮中におかるべくタトヒ總裁を受諾せずとするも

總理大臣を承諾せざる

筈なしとされ居り要するに六日の最高幹部會は右の如き內容を談合したるに過ぎず園公の受諾如何は依然として未確定の裡に在り

園公巴里會議以上に時局の前途を思ふ
出廬は確定的のものならん
某政友會最高幹部談

【東京電報】諸種の情報によれば西園寺公の受諾說は漸次濃厚となりつゝあり六日午前園公を訪問し同公の意思を探りたる某政友會最高幹部の一人につき聞く所によれば園公は餘程今回の政變に伴ふ時局の推移を心配し居れるが此兇變の報を聞きたる以來特に痛惜し居る模樣にて單に原總裁の死を悼むのみならず時局の

前途を憂 ひつゝあり而して公が巴里會議の全權たる事を受諾したる時之が最後の御奉公なりと云ひたるが今回の時局に對しては巴里會議以上に憂慮し居る如く而も各方面より考慮を促したるに對し公は決して絶對的拒否の態度をとり居らず時局の如何によりては出廬も亦止むを得ずとの決心を仄かしたりとの事にて公の意中は蓋し此時局を自己の手に

收拾するは 原首相に對しても最大のつとめの如く考へ居るには非ずやとの事なり從つて松方侯との會見に於て其の慫慂を受け直に快諾せしとは思はれざるも而も如何なる返答をなしたるかは想像するに難からず要し公の出廬は確定的のものとして現るゝに至るべし諸種の情報を綜合すれば時局の收拾は西園寺公の手にて行はるゝものと見て差閊なかるべし

一部改造行はれん
園公大命を拜受せば

【東京電報】園公にして內閣總理大臣を引受くる事となれば現閣員中一部の改造行はるべしと期待せらる

牧野內閣可能觀測
寧ろ園公が推薦者の地位に

【東京特電】官僚系の下馬評に曰く原內閣成立前に行き懸りもあり元老會議は飽迄西園寺公の蹶起を懇望する事と信ず併し西園寺公は極めて冷靜なる人物なるを以て結局引き受けざるべし然る曉は今度は西園寺公が推薦者の地位に廻らねばならず而して原氏と牧野子との關係及西寺公と牧野子との關係より推して西園寺公は牧野子を推薦せさるならん而も又松方侯と牧野子との關係をも考へ合すれば牧野子說は頗る可能性ありと觀測さる

原氏の兇變は米國に痛ましき印象を與ふ
政策上に影響を來すなきかと

【華盛頓電報】原首相の暗殺は當地に痛ましき印象を與へ同時に今後日本の執るべき軍備問題及び各種の政策上に重大なる影響を與ふるなきかに付き憂慮しつゝあり斯かる意見の一般に行はるゝは華盛頓會議に出席せる日本の代表が會議の成行き上必要なる場合には何時にても隨時電報を以て原首相の意見を求むる相違なきものが原首相の薨去に依りて政策上變更を來す事なきやを思ふが故なり更に日本全權の一人なる加藤海軍大將は閣員中原首相に次での有力者なれば自然軍備縮少問題に影響を及ぼすなきかと云ふ

原氏の兇變と支那
對支那政策を憂ふ

【北京電報】原首相の兇變は當地內外人を驚かしたり而して日本の政局の急轉直下は支那側に對し非常なる注意を喚起しつゝあり後繼內閣が何人に依りて組織さるゝかは支那の最も注意する所にて寺內內閣の對支政策に比して原內閣が羹に懲りて膾を吹くの主義を以て萬事差控への方針を執り來りたるを以て原首相を喪ひたる後の政變に依て日本の對支政策が當然影響を受くるなきかと一種の不安に襲はれつゝあり

三國協調贊成
德川全權の聲明

【華盛頓電報】德川公爵は四日合同通信員に與へたる會見談に於て日英同盟を日、英、米三國協調に代ふる事は世界平和のため效能あるべきも米國は同盟に加はらさるべく兎も角三國の友誼的諒解に達する事は自分は形式の如何に拘らず贊成する所なりと語りたり蓋し當地に於て傳へらるゝ所によれば日英同盟に代ふるに斯る三國協調を以てすべしと公然聲明せるは德川公爵を以て最初とす德川公爵は右陳述事を以て私見を表明するにすぎずと說明せるは用意周到なりき而して日本が會議に三國協調を提議するの意向ありとの推測は與へられたり又德川公爵は日本に於ける人口の增加は日本の經濟的發展の餘地を要求すべしと斷言し吾人は日米戰爭の杞憂を悛すと喝破せり

會期豫定變更か
日本全權の意嚮にて

【華盛頓五日上田特派員發電】國務卿ヒューズ氏は自ら求めて新聞記者と會見し原首相兇變の飛報を發表し深甚たる弔意を表し會議の豫定を變更するや否やは一に日本全權の意向に待つこと云へり但し會議は豫定通り進行すべし

軍備會議成効せば
數年に一回開會されん

【華盛頓三日上田特派員發電】ハーヂング氏は若し今回の會議が成功せば今後引つゞき數年一回開會せんとの希望を有し居れり或は之を正式に提議するやも知れざる模樣なり

華府會議開會迄に
時局收拾されん

【東京電報】西園寺公は七日午前十時參內の筈なり右につき大命拜受なりと傳ふるものあるも公の參內は天機奉伺のためにて兎に角時局は華府會議開會迄に收拾さるべしと確信すべき筋より聞く

我全權既定方針不變更

【華盛頓電報】原首相の暗殺に關して四日午後七時迄(凡て亞米利加の日時)其の後何等の情報なく我が全權は協議の結果訓示に接する迄は既定の方針を繼續して會議に臨む事に決定せり

米紙 高橋內閣豫想

【華盛頓五日上田特派員發電】當地諸新聞通信は原氏を失へる日本今後の形勢如何及何人が後繼內閣を組織すべきやにつき多大の興味を有し當地多數の新聞は高橋藏相後繼內閣の首相なるべく少くとも臨時首相なるべしとの下馬評を揭げ居れり

財界は樂觀して可
株の下落は一時的現象
神田鐳藏氏談

【東京電報】原首相は大政治家であるが今回の兇變に就て經濟界に及ぼす反響も多いやうであるが然し平民的經濟政策として人民の意を容れて經濟政策を樹てた人であるから首相の兇變は財界の人氣の上に重大なる變態を齎すのは當然である五日の株式市場は瓦落を呈したが人氣の動搖は要するに一時的である伊藤公の兇變當時に於ても矢張り株式界に大影響を與へたが今日の經濟界は大いに發達して居るので政治上獨立して居るから政變の爲め財界が此上動搖することはない殊に原首相は財政及び經濟のことは全然高橋藏相に一任し藏相亦日銀に一任して居るから經濟界に及ぼす影響は餘りないと思はれる右の次第であるから株式界も反撥するであらう財界の前途は英米兩市場を初め列強の現狀に依つて深く憂慮の必要がないと思ふ

立憲治下に何事ぞ
內外多端の折柄惜しい事だ
武富時敏氏談

【東京電報】五日朝の新聞に依つて知つた全く意外の出來事に驚いた予は多年反對黨の總務なるが爲めに批難攻擊をしたことは原氏個人としての攻擊ではなかつた政治上の場合意見の相違あるも一私人の不幸に就ては滿腔哀悼の情を表する次第である而して立憲政治の下にかゝる兇變が一再ならず起ると云ふことは如何に我立憲政治が幼稚にして其結果が擧つて居ないことが判るかゝる直接行動を取らず飽迄立憲的合理的に吾人の意見を表現し國家の政治を運用するが立憲政治大義である明治三年より刺客に殪れた大人物を求むると廣澤、大久保、森、星、伊藤の六氏であるかゝる兇變に遭遇することは外國にも幾々あるのである米國は大統領佛國は閣僚が刺客の爲に殪れたことは少くない日本だけではないが內外多端の時にかゝる大人物を殪したることは國家の損害と言はざるべからず眞に國家の爲め痛嘆に堪へず云々

松侯へ質問三ケ條

【東京電報】記者は松方侯に面し一、上原參謀總長辭職說如何二、元老會議の時機三、後繼內閣は何人が組織するやにつき質問したるに同侯は家令を通じて一、上原總長辭職する事は絕對なし二、元老會議の時期は未定なり三後繼內閣に就ては云ふべき所にあらずと答へたり西園寺公は七日朝參內するは天機奉伺のためなりと宮內省にては云ひ居れり

衆議院の弔詞

【東京電報】衆議院は六日午前十時より院內議長室に於て各派交涉を開き奥、粕谷、岡崎、廣岡、一宮、川上、小泉、八波、近藤、若尾、佐々木の諸氏出席原氏の薨去に對し左の弔文を送るに決し十一時散會したり

弔辭

衆議院は多年憲政の爲に盡瘁し屢補弼の重任に當り現に內閣の首班なる原敬君の薨去を悲弔す

白國皇帝弔電

【東京電特】東京駐箚白耳義大使は本國皇帝アルベール陛下の命により白耳義政府の原首相暗殺に對し哀悼の意を表すべしとの訓電に接せり

巨星宮中會議

【東京特電】西園寺公は六日午前十一時參內牧野宮相、松方內府と共に宮中にて會談せるが大命拜受には非ず

後繼組閣密議

【東京電報】松方侯邸には牧野宮相、清浦樞府副議長兩氏列席し園公と共に後繼內閣につき密議をこらしつゝあり

大統領平和宣傳電報發信

【東京電報】釜石無線電信局著‖大統領ハーヂング氏は今回紐育市附近に新設されたる亞米利加無線電信會社所屬中央無線電信局の開所式に際し第一信として六日午前五時華盛頓なる白亞館より世界に向け平和宣傳電報を發信したり

米人支那管理說
但し政府は贊成せず

【北京電報】華盛頓五日發電によれば米人中には支那の國際管理說を主張するものあるも政府當局は之を贊成せずとあり

總督山伯會見

【東京電報】六日午前八時突如芝高輪なる山本權兵衞伯邸に現はれたる齋藤總督は伯と何事か秘密裡に約二時間會見の後自動車に同乘して何れにか行けるが間もなく山本伯齋藤男は某所に會見しつゝあるもの、如し

西園寺公參內

【東京特電】園公は七日午前宮中に參內せるが十一時五十二分退出せり

齋藤總督參內

【東京特電】齋藤總督は六日午前十一時十分シルクハットにフロックの正裝にて參內せるが右は天機奉伺にして牧野子、園公とは會見せず全く政局に關係なしと

總督首相訪問

【東京特電】齋藤朝鮮總督は五日午後二時、外務省に內田臨時首相を訪ひ扉を固く閉じ長時間に渡つて密議する所ありたり

野田床次兩氏副總裁たらん

【東京電報】西園寺公にして愈々蹶起し首相の印綬を帶ぶるに至らば政友會の黨務は野田床次兩氏副總裁となり實務を處理すべしとの說高し

朝鮮經濟界發達
倂合後に於ける【四】

五、內地に本店を有する會社の朝鮮に對する投資

大正九年末現在內地に本店を有する會社にして朝鮮に支店を設置せるもの九十八社、其の拂込資本金三九六、四四二、三〇五圓なるが其の內朝鮮に於ける事業經營を目的として設立せる會社に付ては其の拂込金の全部を朝鮮に投資せるものと見做し否らざる會社に付ては主務課の調査又は商業興信所の調査に基き朝鮮に對する投資額を算出するに其の總額一一〇、四五四、四一八圓(投資額不明のものを除く)なり而して之を明治四十三年末に比較し同四十四年以降の投資額を計算するに概ね左の如し

(イ)明治四十四年以降の設立に係る會社(大正九年末現在投資額の全部) 八九、七八九、〇〇〇圓

ロ、倂合前既設會社の倂合後投資額を增加せると認むるもの 九、八二九、七五〇

合計 九九、六一八、七五〇

六、會社關係以外內地大會社の朝鮮に對する投資 前項朝鮮に支店を有する內地會社以外朝鮮に支店を設置せずして朝鮮の事業に投資せる內地會社尠からざるが此等の全部に付き其投資額を捕捉することは容易ならざるに依り就中大規模に事業を經營せる古河、久原、大倉、三井及利原鐵山の五鑛業會社に於ける投資額を調査せるに左の如し

概算 九、五五六、〇〇〇圓

七、社債募集に依る流入資金

朝鮮殖產銀行第二、四、五、六、七、八回債券募集金の內內地應募額 二五、八〇〇、〇〇〇

中央鐵道社債第一回內地應募 三、五〇〇、〇〇〇

計 二九、三〇〇、〇〇〇

以上(一)至(七)流入資金總計 六一一、七六四、〇一四

第三に資金流入並に政府の施設に基づく經濟發達の概況を見るに先づ經濟發達にも重大關係ある交通機關の發達を見ざるべからず交通機關の內道路は倂合後より大正九年に至る迄新造及改修道路は國費經營第一期治道工事一等道路二百五十六里間同二等道路四百二十八里合計六百八十五里又第二期治道工事一等道路百十四里二等道路百六里合計二百二十里又國庫補助地方費改修道路は一等道路八十九里二等道路三百六十四里三等道路百七十九里にて總計千五百三十八里に對し此の工費中地方改修道路三百八十七萬圓中國庫補助額二百六十三萬圓なり鐵道は國有鐵道四十三年の六百七十四哩に比し大正九年には千百五十三哩に上り又私設鐵道四十三年僅に十九哩なりしに比し九年は二百二十三哩に延長せられたり

原氏の逸話
菩提寺に就て

△一代の偉人原敬氏の葬儀は同氏の遺言通り來る十一日盛岡市に於て執行することゝなつたが同氏の菩提寺たる大慈寺に就て原氏の面影を偲ぶに足る一挿話がある

△原氏の菩提寺たる大慈寺と云ふは同市[illegible]にある至つて貧乏なお寺であつて屋根が破れ雨が漏つても修繕すら出來ない位であつた

△然るに先年原氏は內閣を組織する間もなく九十歳の母堂を喪ひ極めて盛大に此のお寺に葬つたが孝心深い原氏は其の時急に此のお寺の改築を思ひ立ち直に金二萬圓を投じて工事に著手し大正八年の秋立派なお寺が出來たのである

△其の際原氏は自ら筆を執つて大慈寺と大書した額を此のお寺に揭げたが東京銀座の有名な骨董商荷展は態々盛岡まで出張して原氏の此の筆蹟を復寫し神戸の成金內田信也氏に金五千圓で賣付けたと云ふことである。

海港檢疫廢止
‖總督府發表‖

長崎縣下虎疫流行の爲め大正十年總督府告示第百五十八號及同第二百十號を以て慶南方魚津、鎭海、長承浦、統營、慶北九龍浦、全南麗水、羅老島、城山浦等に於て臨時海港檢疫並に船舶停留の狀態となり檢疫施行中の所最近殆ど終熄に至れるを以て之を廢止する旨今回總督府より發表せられたり

農業技師會同

總督府にては來る十二月中旬頃の豫定を以て各道農業技術官の會同を開催し農業に關する諮問を爲す由

電話加入受理
‖來る十一日より‖

來る十一日より左記郵便局所に於て大正八年總督府令第百十六號電話規則に依る電話加入申込を受理すべきにより希望者は該規則に基づき所定の申込書を差出すべしと但電話交換業務開始の日は追つて發表せらるべしと

局所名	位置
忠州郵便局	忠北、忠州郡忠州面忠州邑
天安郵便局	忠南、天安郡天安面邑內里
論山郵便所	忠南、論山郡論山面旭町
松汀郵便所	全南、光州郡松汀面松汀里

北鮮檢閱所感
三浦副官談

江原道原州及び江陵の憲兵中隊檢閱の爲め同地方に出張したる前田憲兵司令官は六日歸城したるが隨行の三浦副官は語る

『二日出發して原州に向ひ同日同地の分遣所の檢閱をなし三日江陵に向つて四日檢閱を終へて同地出發の筈であつたが何しろ素破らしい暴風雨で自動車の運轉が出來ない、止むなく一泊滯在して五日出發した譯である加ふるに大關嶺の峠は三里の急勾配で北鮮の檢閱の際よりも苦しい程であつた』

立會無事終了
山口憲兵隊長談

前田憲兵司令官の江原道地方檢閱に際して立會官として出張せし京城憲兵隊長山口大佐は語る

『京城隊部內の檢閱だから司令官の檢閱には必ず立會ふので自分としては今回の出張は視察や檢閱では無く寧ろ成績の如何に依つては小官が防禦する側にあるのだ、然し幸ひにも何事もなく終了しこれにて本年度の憲兵隊部內の檢閱は全部終結したのである、道中嵐で苦しめられ、川舍に一日滯在した外之と云つて變つた事も無かつた、原首相暗殺は歸つてから聞いて驚いた、後繼內閣の話や政友會總裁の後任なんかの問題で內地は定めし大騷ぎであらう、然し[illegible]多端の際だから結局は山本伯を昇ぎ出すと思ふ西園寺侯は出馬しまい、兎に角政友會で[illegible]め一方總裁は最先鋒の野田卯太郎氏で勉だと思はれる』

龍山逐鹿形勢
新顏續々現る

龍山方面に於ける商議逐鹿界は俄に低氣壓襲來せるが如く新進氣銳の少壯連が蹶起すべき形勢を呈し二級議員候補に立たんとする者、簇出の狀態を示し[illegible]山より中島與太郎氏[illegible]態度をなす意氣込みなるが[illegible]し又菓子店石見堂君が野心を[illegible]たるものありとの說あり[illegible]側にては松本彌三氏は中元老の一人として飽迄立たさるべからずとの議論沸騰し既に暗中飛躍を開始せりとの噂あり少壯派として秋山督次、山崎新の兩氏は時勢は新進少壯の出現を要求し居れりとの新思潮に乘出さんとする氣勢を示し新人側の熱烈なる後援ある等逐鹿界漸く活氣を呈し來りつゝあり

豫防令解除

【大正十年】總督府告示第百九十九號中平安南道中和面、新興面[illegible]除し尙同年告示第二百號は之を廢止する旨今回總督府より[illegible]せられたり

經理檢查終了

[illegible]司令部及京城隊本部各分隊の經理檢查は七日八日の二日間[illegible]司令部の上林主計監出張した[illegible]るが之にて本年度の定期經理檢[illegible]終了の筈

水利組合認可

【京畿道】坡州郡臨津面沙器里、馬井里及び長山里にしは擬て臨津面水利組合設立申請中の所去る四日付[illegible]を以て認可せられたり

師團長視察

淨法寺第二十師團長は黃海道、平安[illegible]地方各聯隊巡視の爲長山參謀[illegible]吉澤副官を隨へ七日朝龍山[illegible]出張せり。

人事消息

▲重信文敏氏(全南警務部長) 六日[illegible]夜入城浦尾旅館へ ▲山道代議士 七日朝大邱より入[illegible]京城ホテルへ ▲淸水代議士 七日[illegible] ▲坂本正治氏(三菱重役) 六日入[illegible]朝鮮ホテルへ ▲押川代議士 七日朝內地へ ▲添田辯護士 六日夜內地へ ▲秋山製鐵所視察團 寺田氏外二十名 六日夜入城巴城館へ ▲[illegible]議團十九名同上天眞樓へ

正誤

七日附一面大阪[illegible]事及び白井哲夫氏[illegible]記事せ双方の見出及本文[illegible]れ違ひしたるを以て茲に讀者に[illegible]

新義州の初雪

……の水切り集積作業は非常の困難……

大連汽船も終航

【安東縣】大連汽船鴨綠江口航……天弘丸は去る三日朝入港五日午……

後任議長

……の選擧をなす事する事は甚だ安當を缺くとの……

金建が萬全の策

鴨綠江材の取引に就て　採木公司大津參事語る

【安東縣】鴨綠江材中安東材は採木公司の手により賣買せらるゝものなるを以て同公司が日安合辦なるが故に木材の取引は銀本位を理想とするものなるも同公司に於ては特に日本人木材商の

便利を圖る爲 に七八年以來木材の延取引は金契約となり來りたり這は主として銀相場の變動に依る危險を防止する爲にして日本人木商側に對しては非常の利便なるに拘らず日本人木材商は此の金契約を喜ばざるの傾向あり其の理由は木材の高低よりも寧ろ銀の騰落により萬一を僥倖せんとするものにして

銀價の變動に より場合によりては非常の利益を見る事あるも他の場合にありては非常の危險是に伴ひ堅實なるべき木材商の爲めに意外の打撃を加ふる事あり一昨年來銀價の暴騰により利したる木材商は一時非常の活氣を呈しても銀價の漸落したる際の如きは木材に損失を蒙りたるよりも寧ろ銀により損害を蒙りたる事尠からず

今回の大打撃 を招致したるも此銀契約の結果のみ今日鴨綠江材が內地輸出の旺盛を極むるに到りたる際堅實なる內地取引をなさんとするものは金契約を萬全の策として銀に對する思惑を含む銀取引を絕對に廢止するを可とすべしと

暗中摸索の狀態

平壤商議選擧戰　松井會頭出馬斷念は賢明　競爭は逐次激甚を加へん

【平壤】平壤商業會議所評議員改選期は切迫しつゝあるも未だ有權者の名簿作成されず且堂々旗幟を鮮明して名乘りを上ぐるもの尠きを以て平壤の逐鹿界は目下暗中摸索の狀態にあるものゝ如し

今回の改選に 際し松井會頭が胸中鬱勃たる野心を包藏しながら斷然出馬せざる旨を言明せるは周圍の事情を察知したる明ありと云ふべし松井會頭は一部に批難の聲高く德望に於て缺くる處あるも才あり略あり識見あり又平壤の一人物たるを失はず群星中特異の光を放てる一惑星たり。されば同氏出馬せざるに於ては會頭の椅子は果して誰の占むる處となるべき乎、興味ある問題と云ふべし又

奧田副會頭も 出馬を斷念したりとの事なるが是に對しては府民中敬意を表せるもの尠からず、現評議員再び出馬に決定せる人は內田、遠藤、中平、飯田、富田、久保、丸山氏等にして新に出馬に意を決したる人は川柳、高木、原田、秋山、小林、一柳、山村、松尾、野路、古下、在間、古莊、竹中、吉川、水谷、福西、菅田氏等重なるものとす福島、非平氏は

有力なる方面 より盛んに出馬を慫慂せられつゝあるも時期尚早しと離意し氏は慶應大學出身にして新進氣鋭の士なるを以て同氏にして若し出馬せば其の堂々たる風采と共に一方の重鎭たるは疑ひからずと云ふものあり叙上の候補者中、會頭副會頭に色氣あるは內田、富田、久保、丸山、一柳、在山、竹中氏等なるべし然れども中には法

一人よがりに 過ぎず規さへ知らぬ人あれば要するに良く云へば多士濟々、惡く云へば何とかや兎に角期日切迫と共に競爭は激甚を加ふべし平壤繁榮會にては商議改選に當り『大平壤建設の道程にある現時に於て我商工界を代表する平壤商業會議所會頭の職責は一層重大なるを鑑ゆ此の意味に於て吾人は今次の改選に當り會議所本來の機能を十分に發揮すべく最適任者を選出せん事を切望す』と

申合せたるか 其の言や大に良し然れども最適任者に誰を選出せんとするか、願はくば愼重審議し世の嗤笑を買ふ事勿れと說くものあり

大當外れ

仁川船渠の曳網

【仁川】仁川築港船渠內に鯔魚の發生した處から三年以來殆ど替へたことのない渠內の水を排出して幾分でも被害の程度を減殺したらと云ふ處から六日午前八時の滿潮から閘門を開け放した此機會に數萬と群生する渠內の魚族一網打盡に漁らうと云ふのが數日來頗る興味多く待たれた事であつた、仁川水產會社では數隻の漁船を船渠內に入れ赤旗を秋風に翻し乍ら威勢の好い赤鉢卷の漁夫數十名で渠內隈なく曳網を下しエンヤの掛聲勇ましく一尾も殘さじと努力したが不幸にして曳く網も曳く網も鯔魚數尾白く跳るの外思はしき獲物は一切ない、觀覽者は此未曾有の催ふしを千載一遇かの如く築港を圍繞して人垣を作り其數幾萬の此景況は確かに一儲でもあつたが肝腎の漁族は遂に獲れず觀衆は何れも失望を殘して去つた、這入つたら逃ぐる路を知らない筈となつてゐた船渠內も其の四季折々の氣候を見て出てゐたと見え早や冬枯れの變さに居堪らず既に其の大部分は外海に出たのだと云つて居る、或ひは漁具が不揃ひであつたらとも云ふが何れも專門家の計畫手落ちのあらう筈もないが兎に角獲れなかつた事は事實で秘藏では折角山程獲れるものならば市中の有志や京城の主なる人々へも分配しようと數百の漁籠や輸送箱なども準備してゐたゞけに以て滑稽な事に終つた

原木賣行良好

【安東縣】採木公司に就て聞く處によれば支那木商側の需用は天津山東方面仕向けの原木は目下結氷期を眼前に控え居る事とて拂々しき取引なきも日本木商側にありては朝鮮向き及び內地行製材用としての原木の需用は頗る旺盛にして取引も可なり旺盛なり亦內地仕向け十一月末渡しに要する原木のみにても約十萬尺を要すべしと謂へば當分採木公司にては觀測し居れり

北鮮大豆

出廻期に入る

【元山】北鮮大豆は漸次出廻り期に入り元山港にも日々相當の廻著あり市場現場潤澤の模樣なるも今後天候の異變は出廻りに影響を來すべし氣配は內地市場にありては關東地方は例年端境期に際しては奧羽三陸地方產を以て需要を繫ぎ來りし處本年は產地水害其他にて消費地は意外品薄の模樣なるも自然來期正米の軟弱影響を受て一般に買氣を挫折し且つ朝鮮物の增收乃至滿洲豐作人氣等にて一切先安を氣構へ當用必需品の外買入手控へ模樣あり從つて茲許相場も活氣なく保合の商狀にあるもの、如く相場は安邊高原產オイアルコン種一等二十圓五十錢高原永興產在來種三等品十七圓五十錢見當なりと

釜山穀商提案

全鮮穀物商大會へ

【釜山】來る十一月十二日より向ふ三日間慶北大邱府で開かるゝ全鮮穀物商聯合大會に釜山側より出席する顏觸は組合長大池忠助氏を始め約十數名の內定を見たる事は既報の如くなるが釜山穀物市場より提出の議案は略左の通りに決定した

▲第一案 米穀檢查を總督府の直營と爲し其檢查方法は(イ)全鮮中產米の稍同一のものを產出する道を合せて三區に分ち等級を附すること(ロ)檢查等級を五階級とすること(ハ)品質に依る檢查に主なること(ニ)容器を一定し包裝を完全ならしむること(ホ)不合格米は輸移出を禁止すること

▲第二案 石拔曝勵の爲め穀落も鮮內搬出の自由を得ること

しの敗物を强制的に使用す可當局に之が勵行方を請願すること

▲第三案 鮮米の販賣所を東京大阪に設置すること(イ)鮮米販賣所は全鮮當業者の株式合資組織となすこと(ロ)相當の期間當局の補給を仰ぐこと　(理由書省略)

穀物市場開期

十二月一日

【鎮南浦】既報其筋の許可を得たる穀物取引市場の開場に就て組合では四日總會を開いて協議をしたが時期柄至急開設の必要を認め來月一日よりと決し目下其準備を急ぎつゝあり

米穀市場許可

【新義州】豫て新義州穀物商組合より請願中だつた米穀市場設立の件は去月廿六日を以て許可された右と同時に米穀商組合員は資本金五十萬圓を以て米穀信託會社を設立すべく準備中だが既に五千株の申込みがあるとの事である

商議產業調查

【安東縣】安東商業會議所は三日書記、束距をして鳳城、岫巖、莊河三縣下に於ける一般產業の調査をなさしむべく去る四日午前十一時の列車にて鳳凰城に向け出發したるが豫定日數は二週間なり

航空大隊長著任

【平壤】新任航空第六大隊長工兵中佐蔭田濟氏は五日朝著任三根旅館に入り直に航空隊を視察したるが六七の兩日著任挨拶の爲め各方面を歷訪九日家族來着と共に新築官舍に入るべしと

平南　庶務主任會議

【平壤】平安南道廳に於ては十四日より五日間道內府郡庶務主任を召集し會議開催に確定せり

原首相追悼會

【平壤】楠野府尹松井商議會頭發企となり今回兇刃に殪れたる原首相の爲め近く盛大なる追悼會を營む筈

清州視察記　其の二

暦岩生

▲古來の歷史的關係地理的位置よりして忠北の大都市建設地は之を清州を除いて他に之を求むる事は出來ない大都市の建設殖產興業の進步發達を期する最大の要諦は交通の便不便が緊つてある。此の重大案件を解決する使命で玆に於てか在清州官民諸士は鐵道の敷設を翹望し大運動を起したる結果は大正八年に至り其認可は中鐵に下り翌九年四月に起工し漸く玆に鳥棲間一部の開通を見たのであるが▲之は清州の大都市的設備に對するのみならず忠北の產業開發には忠州迄開通するにあらざれば其目的は達成し得ざるのである然れ共鐵道の開通と共に所謂面目を一新したる清州は之に對する都市的施設をなさゞるべからずとなし鐵道の開通に先だち面の行政區劃の擴張水道の敷設小學校及公會堂の新築等を企畫し小學校敷地は唐溪山の麓に四千六十五坪を定め校舍は二階建洋館百卅八坪を新築し其他兒童宿舍、敎員住宅等三十三坪は後方に新築すべく設計中で公會堂は洋式八十八坪建物を小學校庭に建設し此總工費は九萬餘圓を要したことである▲面域擴張は目下測量中に屬する事業豫定は從來の約十倍に達すべく上水道は唐溪山の中腹に貯水池を設け其工費は約二十萬圓で十一年七八月迄には竣工すべく斯くして大都市的施設は著々と步を進めつゝある清州は忠北道廳の所在地であり諸官衙あり司法行政其他百般の事務は統一し忠北金融組合聯合會事務所は本町に宏壯なる洋式建物の新築中である▲金融機關としては殖產銀行京城朝鮮商業銀行の兩支店其他清州金融組合、上黨金融組合あり其放資高は約三百萬圓に達し資金頗る潤澤なる狀態にあつて商工業經營に要する土地及勞銀は安く地方人情亦淳厚質朴加ふるに氣候適順にして生活容易なりとの事である(二日清州にて)

美裝した安州の街

第三回平南道勢展覽會

晝夜の別なく賑うた　餘興には踊劇活動寫眞

【平壤】第三回平安南道々勢展覽會は平壤鎭南浦兩府及び安州、平原、大同、中和、龍岡、价川、江西七郡聯合協贊會主催の下に三日より六日まで四日間每日午前九時より午後五時まで安州公立普通學校(第一會場)同小學校(第二會場)同小學校(第三會場)に於て開催した出品物の陳列方法や品種の分類等は成川德川と大同小異で安州は會場が廣いので殖產衛生統計寫眞類の變つたものが餘程殖わた

民間側では繁榮會なるものを組織し多額の醵金をして市街の裝飾及び餘興に力を注ぎ又靑年會側では改良社會劇を催し消防隊は裝束を飾び警戒方面の任に當る等協贊會と相俟つて努力した事は展覽會を盛大ならしめた原因の一である

市街は兩側の軒を接してゐるので球燈や造花の裝ひで美觀を添へ往來は每日晝夜共人を以て埋むるの雜沓を極め會場では第一日の觀覽者實に一萬二千人第二日二萬人に上り手摺りを破るの大盛況だ成川、德川で統計や圖表などに眼を注ぐ者は殆ど皆無であつたが安州では之に着眼して居る者が多數あつた之等は一面安州が地の利を得てゐる關係と商取引の範圍が廣大な爲に人智の發達せる象徵であると言ふ事が出來る但し一般の視線が多く殖產交通衛生方面にあつまつた事は事實である

共親注を引いた主なるものを擧ぐれば▲殖產では農作物及製品、水產製品及敷物網漁具の模型、各種手工品▲交通では道路と郵便の實況、在來道路と現在道路の對照、汽車電車の模型等▲衛生關係では脇見模型鑑輪及各種病菌、乂の實物、各種珍奇の月次成育狀態の寫眞及摘出物のアルコール漬、トラホーム傳染の經路、花柳病の局部模型等だ

餘興としては晝間は第一會場前の綱渡り裏手に於ける藝妓の手踊り妓生の舞踊第二會場前の獅子舞で大に人氣を唆り邑內では手品、動物園などの興業物軒を並べて口上と鳴り物で喧騷を極むる夜間は靑年會の社會劇妓生の舞踊の興業、地方改良活動寫眞大東同志會の世界大觀を遞す、懷惱たる騷亂の光景と平和を結び付た活動寫眞の催しで人氣立ち豫期以上の盛況を呈した

郡事業として三日午後一時より關係郡各面長九十餘名を召集して郡聯合で面長會議を開き道知事代理は世界の大勢より地方制度の改良の趣旨を述べ內地長秘縣の優良村を引用して更に事務の改良と地方當局者の修養に就て講話を試み次で各面長より面職員待遇問題面財政充實策敎育の普及民風の改善農業の金融及農業振興策に就て演述あるゝ陳述をした

四日午後一時より儒生宗教家の會合五日青年會幹部會四日より五日まで白日場開催六日午後三時より篠田道知事臨席褒賞授與式を行ひ閉會を告げた

警察官招魂祭

【鏡城】京畿道鏡州署にては既報の如く同署長富田英俊氏の主催にて明治四十年の夏暴徒の爲めに殉職せる巡査部長松村彌一外十氏の爲十五年目の招魂祭を十月二十九日午後二時から極めて嚴かに且つ盛大に執行せられた定刻先づ署長祭主として開會の辭を述べ殉職當時の悲壯なる模樣を記述した祭文を朗讀した後來賓横山郡守、李郡守の挨拶が濟むと官民一同及學校生徒の參拜があり次いで當時警察官の妻女五名を救護し遂に其の生命を全ふせしめた邑民故洪益三の功勞を表彰し式が終つて劍道相撲の催しがあり神酒千杯の後餘興として模擬店を開き午後六時散會したが稀なる盛會であつた

參加歡迎

安東素人寫眞競技會

題　『秋の水』手札型以上
條件　終始自己の作品に限る
期日　十一月二十日
注意　入賞作品は本紙上に掲載す

主催　京城日報社　安東支局

出品七千點

水原農林產品評會の前景氣

【水原】水原郡農林產物品評會概況は既報の通りなるが當局に於て之が宣傳に努めたる結果出品申込點數は豫想以上に達し既に七千點を超過するの好況を呈するに至れり參考品は勸業模範場を筆頭に各農場、商舖等より精巧珍奇の逸品提供續出し陳列の上は大に觀覽者の讚賞を博すべく期待されつゝあり品評會は十二日午前九時褒賞授與式は道知事の臨席を乞ひ十三日午後一時何れも盛大に擧行の筈なり尚協贊會は各種の餘興、模擬店を開設し會場に一段の景況を添ふる計畫なるが發會式當日は午前九時開場前に於て白日場を開催し同日午前九時三十分詩、大古風、風月の三種目を即時宣題し午後正午に時收詩、午後五時掛榜擴席等には奏樂歌舞の餘興を催し往時碩學儒林の清鑑を追懷すべく郡內は勿論隣接地方兩班儒生の出會を希望せる結果非常の人氣にて希望者は既に數千人を突破するの現況なり蓋し發會式當日の一異彩たるべし。

釜山高女記念式

【釜山】既報の如く釜山高等女學校にては創立十五週年記念式を來る十一日午前九時より同校內にて擧式の筈にて當日は總督府學務課及慶南道廳よりも臨席の由なるが釜山各學校官民並る者百數十名を招き盛大なる記念祭を行ふ筈なりプログラムは十一日午前九時より記念式、午後一時より同校に於て講演會、午後七時より知事院に於て講演會、十二日午前九時より同校內にて家政展覽會、裝飾品展覽會、バザー、午後七時より西本願寺に於て講演會十三日午後零時半より劇山座に於て音樂會

校舍增築竣工

【安東縣】安東小學校の增築工事は既に竣工し本月末落成檢查を受くる筈なるが階上は普科の教室及一教室、階下は理科實驗室機械室、家事科の洗濯所及び湯沸室に充當すべしと

平南　小學校長會議

【平壤】平安南道管內公立小學校長會議は十日より三日間道廳會議室に開催の筈

仁川射擊會成績

【仁川】仁川警察署に於ては去る十月廿八九兩日多欧面射場に於て秋季射擊を催ふしたるが其の結果採點四十六點を以て立石巡查一等賞を得二等四十四點岩元三等四十二點税田四等四十一點東五等四十一點山賀六等四十點

大田在鄕軍人分會射擊會

【大田】大田在鄕軍人分會にては來る十三日午前九時より第三大隊射擊場に於て射擊會を開催し佐藤の諸氏以下十五等迄に對し十一月五日翠樓上に賞品授與式を行ひ一場の訓示ありたりとの事である

銀行會社

安州殖銀貸出と預金

【安州】冬物仕入季に入りたると穀價の好況に連れ取引活潑にして輸入方面の需用資金は相當頻繁を極め十月中の貸出高は四十五萬五千圓に上り前月末に比し二萬九千圓を增加せり而して預金は九十四萬四千圓なり之を前月末に對比すれば約五萬圓を減せりかゝる現象を見るは資金の需用に伴ふ結果に外ならず

鞍山銀行支店

既報の如く鞍山銀行安東支店は目下五十嵜通り元安東銀行跡に於て營業を開始すべく目下準備を急ぎつゝあるが本月十日頃には開業の運びに到るべしと(安東)

晝夜金融總會

【安東縣】安東晝夜金融株式會社創立總會を來る十三日午後一時より安東公會堂に於て開催する事に決定せり

地方集會

▲營林廠長記者招待　新任營林廠長野山耐氏は五日午後五時半より新二線新舘に於て安義間の新聞記者團を招待して新任披露の宴を張りたり(新義州)

▲新義州懇話會　新義州懇話會十一月例會は元朝鮮商業信託株式會社業務取締役酒富恒雄氏の送別を兼ね七日午後七時より第二線新舘に於て開催する事に決定せり(新義州)

▲野依氏講演　四日夜靑年會主催の下に開會せられた野依秀一氏の講演會は會會者五百名に達し頗る盛會であつた(鎮南浦)

▲明大校友會　安東及び新義州在住明大校出身者を以て組織する明大校友會例會は五日午後五時より安東縣支那町料理店鴨江樓に於て開催せしが出席者頗る多くして頗る盛會なりしと(新義州)

地方人事

▲山田軍醫部長　三日來元巴留投宿四日午前八時半より元山守備隊の衛生を檢閲し同日出帆の第三琴平丸にて羅南に向へり(元山)

▲金澤大佐(十九師團參謀長)　師團兵技代理として臨時檢閲のため四日入港高島丸にて來元一泊の上命化方面に赴けり(元山)

▲齊藤龜三郎氏(東拓出納課長)　小池英勝氏(同參事)　元山支店業務監督のため三日午後五時四十八分著來元滯在中(元山)

▲濱田式惠氏(東本願寺朝鮮布敎監督)　三日來元即日清津に向へり(元山)

▲新田鐵道部技師　四日來元同日出帆の第三琴平丸にて北行せるが鏡城朱乙間線路開通式に臨み本月末歸任の筈(元山)

▲川江秀雄氏(遞鐵工務課長)　一行八名と共に咸鏡線中咸興迄の線路査查中の處此程終了五日發歸任す(元山)

▲丸山事務官　五日來清道廳を觀察午後一時より會議室に於て太平洋會議に就いての講演をなしたり(清州)

▲福岡鶴敏氏(朝鮮商業信託株式會社專務取締役)　今般同社解散に付在大連南滿銀行に入る事となり不日出向赴任すべし(新義州)

謹啓、弊店儀開業以來業務日に增し隆盛に赴き候段偏に各位の御愛顧の賜と難有奉感謝候就ては今般聊か謝恩の意味を以て一層品質を精選し且つ信用を旨とし破天荒の大廉價を以て提供仕候間陸續御用命仰付被下度奉願上候　但地方は代金引換の需に應候

京城鍾路　青年洋靴店　電話三三七九番　振替京城七七九〇番

(內科)(外科)　岩田病院　(入院隨意)

附屬　沃度注射院

東京牧野沃度研究所顧問　正五位勳三等功四級　岩田末彦

京城長谷川町　電話二六二〇

優賞々々!!!

全鮮自轉車競走大會

一流撰手競走優賞　ラシクル

乘用者　山崎傳吉

ラシクル自轉車ハ既ニ世界的定評アル輕快堅牢ナル事ヲ證明サレタリ

ラシクル自轉車　東洋代理店　釘本自轉車部

電話長四五番　二七七四番　振替貯金口座京城二五六番　電略(ク)又ハ(クキ)

THE RALEIGH

ラレー勝ツ!

乘用者　森下正一君

大正拾年拾壹月六日京城輪業會主催京城奬忠壇公園グラウンドに於ける全鮮自轉車大競走會に於て一流撰手競走に第壹着の榮冠を得たり之れ本車の優秀他の群輪を壓せるに因る

英國製高級車總鋼鐵式　ラレー自轉車

輸入元　株式會社　丸石商會京城支店

京城府黃金町一丁目

電話長七五三番　振替京城九八二番　發電略語ケイ二四

東京、大阪、橫濱

勝てり!勝てり!!　ラーヂは勝てり!!!

全鮮自轉車競走大會

一流撰手競走第一着者　ラーヂ乘用　高木正治君

一流聯合競走第一着者　ラーヂ乘用　嚴福童君

ラーヂの輕快と堅牢は證明されたり

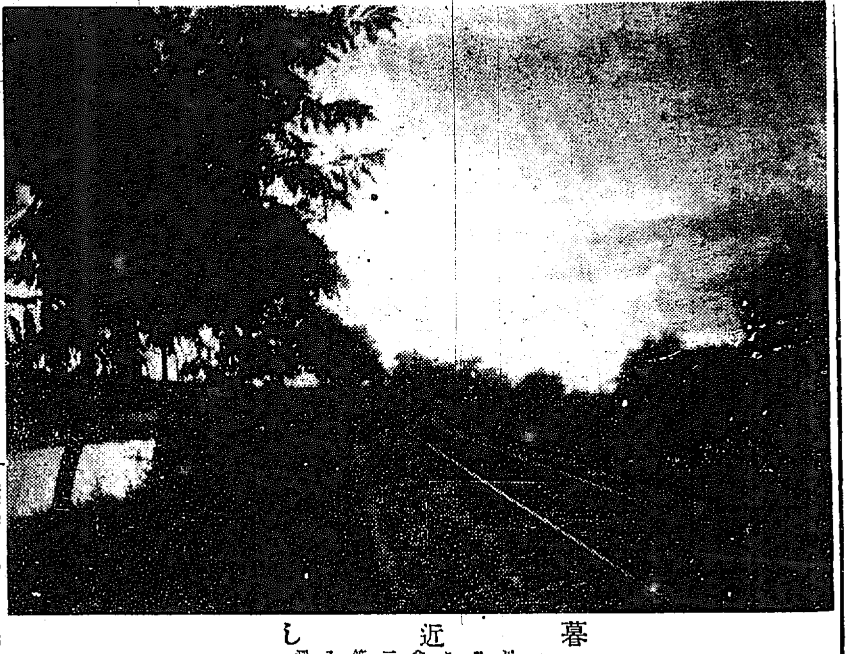
RUDGE-WHITWORTH LIMITED

自轉車はラーヂを選べ

品質の堅牢　價格の安心　はラーヂの獨得

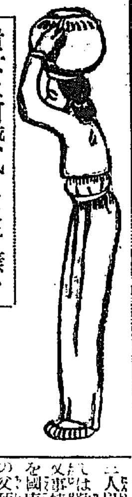
ラーヂ自轉車

ラーヂ自轉車　發賣元　株式會社　日米商店京城支店



暮近し　京城 松村玉仙氏　コダック會三等入選

子供の個性を尊重して
石川判事夫人の談



貴女は何麼風に子樣をお育てゞすか……

高等法院石川判事のお宅では四男の中二人は既に先年優秀な成績で大學門戸を出で現在法曹界に醫學界に名をなし、他の二人も又近日中に高等學府に修學中であるが、此母として成功者である同夫人を旭町の官舍に訪うて、其の教育の方針をきくと流石に斯うした人材を養成された人だけにごこ〱までも落付きのある定子夫人はいと懇懃な態度で語つて……『離樣でも親として

子供の教育 に心を碎かぬ人はありますまいし人夫々の御意見が異つてゐます樣に又教育の方針も樣々でありましようが、兎も角教育の根本となりますのは家庭に於ての教育であります就中大切なのは俗に子供の物心づくといふ二三歳の頃から先づ學齡に達する迄のものでありましよう、或人の說の如く全く

子供の個性 は此の間の事に作られる樣ですそれに教育の主眼といふものは秀才を作り出す事などは、第二にも第三段に置るものでありまして、其の前に先づ人間味を植付ける事が其の根本であります中には隨分秩序だて、嚴めしくおやりの方もあり、之なども、結局

子供の個性 に從つて其の度合ひも異なりますが、何れにしても私の經驗から致しますと、いろ〱の理窟よりも何よりも、たゞ〱親の熱愛を以て、いつの時も子供の爲といふ此標準をはずしさへしなかつたら大抵はよろしい樣に思ひます私などは別に何ていふ主義もなく、たゞ之に依つてきましただけで、たへず素直な人間をと思ひます心から子供に對する嘘おごかし、それによくあり勝な

父親を煮汁 に使つて恐がらせる樣な事だけは絕對にやらない方でした

獨身税と子無税
を徵して國民教育の財源に 離婚した者には罰金
愈々今議會へ請願書提出

【東京】東京府下巣鴨町帝國小學校長西山哲治氏は『子屬者の保護に關する請願』を今議會の貴衆兩院へ提出する由で大分賛成署名者も多いとの事である。右の請願の內容は上流を除いて二人以上の子供のある者に對しては勤勞に依る所得税を免除し又事情により女中費用及教養費を國庫から補助すること、又若し父死亡し而も遺產なき時は年金を以て子供の教養費を國家が補助することそして此の補助の財源を得るにごう云ふ風にするかと云ふと子供のない相當生活者から『子無税』を徵收し或は相當收入ある獨身者から『獨身税』を徵收し又離婚した者には罰金を課して若干を徵す斯樣な具合にすると年額一億萬圓內外の財源が得られるので國民教育や中等教育を十分に資力ない者の子弟にも施さうと云ふのである右に就て西山校長は語る

『日本には每年離婚する者が六萬件もあるのに若干の離婚税を果し其の他獨身税子無税等を設けて汎く一般の子弟に對し有無相通じて教養や教育を完備したいと思ふ右の請願に就いては衆議院の方は大津淳一郎氏に請願してある』

危篤を傳へられた
[illegible]

今度は愈駄目だと云はれた大[illegible]に姿を見せて『あるんで[illegible]多少姿勢の氣味で臥床し[illegible]るんだ死ぬ迄俺は笑つてゐる[illegible]ない侯丈に看護婦へもひごこり[illegible]太平洋會議の病前迄の様子を持[illegible]前に云つたら『ほう[illegible]がつたの[illegible]

【仁川】仁川本町増田屋の店員[illegible]

少年小說 歸つた兄 〔下〕
藤川淡水

利雄は弟の松雄が家出しようとしたわけを聞いて泣いて松雄に感謝した。そして言つた。

『お前の心はよく分つてゐる。併しお前が家を出るのはよろしくない。お前が家出をしたら私の立場は猶苦しくなる。私の立場の苦しくなるぐらゐは我慢もしようけれ、ごもお前が家出をした後の御兩親のお歎きはとても想像が出來ない。家出をしてまでも私を救つてくれようといふ眞心は感謝するが、結局それは秋山家の不幸になるであらう。ごうぞその決心はひるがへしてくれ。私には私の執るべき道がある筈だ。』

松雄はその時反問した。

『兄さんはごうしようと仰しやるのですか。』

『それは聞かないで置いてくれ。』

利雄はかう言つて暫く口を噤んだ。

『お父さんがあまり頑固ですからね。』

松雄は獨言のやうに言つて顏をしかめた。

『お父さんを恨んではいけない悪いのは私だ。』

利雄は涙ぐみながら言つた。

そして自分にあてがはれた部屋に入つて暫く考へこんでゐたがその晩のうちに松雄にも告げないで再び秋山家を去つてしまつた。

松雄は地團駄を踏んで口惜しがつた。そして父親の傍へ飛んで行つて、

『兄さんがとう〱又家出しました。』

『ナニ利雄が……』

と父親は驚いてかう言つて、暫らくして、

『やはりひびの入つた茶碗だよ』

と言つて目を閉ぢた。母親はただ默つて涙ぐんでゐた。

それから一年過ぎた。利雄からは一通の書面も來なかつた。

『書面も寄越さない不幸な奴だ』

と父親は一二度腹立たしさうに言つたことがあつたが、其後は利雄に就てただの一度も言ひ出したことはなかつた。

そのうちに父親は風邪が元で重い肺炎になつた。看病の甲斐もなく恢復の望みはなくなつた。醫者も匙を投げ、自分も死の覺悟を極めてゐるらしかつた。

いよ〱臨終の間際になつて

『利雄はごうした?』

と言つて尋ねた。松雄は父親の枕邊にすり寄つて、

『ごうぞ兄さんの罪を許して上げて下さい。』

『利雄の罪か。うん、許してやるよ。』

父親は初めて利雄の罪を許してやると言つた。そして間もなく息を引取つた。

×××　×××　×××

父親の葬儀が終ると、松雄は二三の新聞に利雄に宛て、父の死を知らせる廣告を出した。そして利雄の歸郷を心待ちに待つてゐた。併し利雄は歸つても來なかつた。居所を知らせても來なかつた。

新聞の廣告を見たのか見ないのか、それすらもとより分らなかつた。

利雄は恐らくまだ父親の死も父親より罪を許されたことをも知らないで、旅から旅へと放浪してゐるのであらう。

松雄は時々兄のことを思ひ出しては涙ぐむ。

かくして月日は經つて行つた（をはり）

『若人』の獅子吼
八日夜本能寺で講演會開催

過般來鮮西九州主要地を巡講して眞實の信仰と向上の生活を高調し居たる『若人』主筆妹尾義郎、法學士櫻井英夫、日本大學勝見賢榮、同持德武雄の諸氏は鹿兒島市內の官公衙各學校の招聘に應じ前後十數回の講演をなしたる後席温まる暇もなく本月初旬來鮮し去る五日釜山第七小學校にて甚夜二回に亘つて熱辯を振ひ獅子吼したるを皮切として六日商業學校にての講演を了へ七日夜來城したが今八日午後七時より本町四丁目日本能寺御堂にて本能寺護法青年團主催の下に愛世護國の大講演會を開く筈で一般人士の來聽を歡迎すと演題左の如し

若人の使命　勝見賢榮
愛と信の力　持德武雄
混亂の渦中にありて　法學士 櫻井英夫
久遠の審判　（若人主筆）妹尾義郎

軍備制限委員に四名の婦人を任命
日本に理解をもつ夫人や婦人選擧權論者もゐる

【華盛頓電報】大統領ハーデング氏は軍備制限會議顧問委員廿一名中に四名の婦人を任命して米國婦人の高き希望を滿足せしめた右四名とは日本に知友多きイーガン夫人、婦人倶樂部總同盟會長ウインター夫人、加州のエドソン夫人、マサチユセツツ州のバード夫人である。イーガン夫人は旅行家にして又著作家として知られ比律賓其他に關し多數論文を發表し一九〇五年當時の米國聯合通信社員たりしマルチン・イーガン氏と結婚しイーガン氏は目下モルガン商會に勤め居りラモント氏の東洋訪問の際も同行した人だ、ウインター夫人は歐洲戰爭中同令孃と共に佛國の戰線に活動し、エドソン夫人は勞働爭議の仲裁に成功して有名となり公益事業に一身を獻げ先の共和黨國民大會の委員であつたエドソン夫人は桑港に於ける有名な辯護士を夫とし又バード夫人は米國に於ける最も活動的の婦人選擧權論者で婦人選擧人全國同盟大會の際創設された軍備制限委員の幹部として活動中である

滑稽味や愛嬌に終始した來賓競技や
電光のやうな選手の早業
通信競技大會續報

六日午前九時より擧行せられた京城郵便局の局內通信競技大會は午後に至り昨紙既報の外民國領事は家族を伴ひ貴賓席に姿を現し竹內遞信局長も亦臨場し其他公私の參觀者は午前にも増して多數に上り殆ど空席を見出し得なかつた特に和文鑽孔、內地二競技が繰上げて行はれた此の府縣別區分及把束の全鮮選手の競技は今回が始めての催しであつて我が朝鮮に於ける最初のレコードを作るものである

それだけ撰手は緊張して鑽孔競技には各地の撰手が平常使用する所謂の器の機械を濫に携へて出場した程で、各自の手練も伺はれた午前とは違つて多數の小女が出場して場內の氣分に一新味を漂はする滑稽味と愛嬌に終始した來賓競技の後賞品授與が吸來神に行はれ次いで後庭に於ける電信電話工事に目先を一新し本館樓上で立食の饗應があり更に引續いて殘りの競技が行はれたが最後の線路障碍試驗競技には最新學[illegible]の進步に目を見張らされ殘餘賞品の授與にて午後七時半盛會裡に終了した既報外の入賞者は左の如くである

▲電信和文鑽孔　一等京城竹下要人▲二等同成田恒▲三等志賀猛雄
▲電信歐文鑽孔　一等京城竹下要人▲二等同志賀猛雄▲三等同石川盛治郎
▲電信和文送信　一等京城渡邊道賀▲二等同堀切茂彥▲三等光化門萩原明三
▲電信音響機和文受信　一等京城小早川正一▲二等同伊藤龍次郎▲三等落川池田實
▲郵便押印　一等京城小池定次郎▲二等西大門行宗正六▲三等京城神田英夫
▲電信紙組合せ　一等舟崎清雄、黒澤チヨ、武藤キミエ、蛯名安雄組
▲電信タイプライター　一等京城湯淺芳子二等同小倉文子三等同佳谷キヨ
▲郵便物取揃及把束　一等京城李夏重▲二等同金勳▲三等同神田英夫
▲紙幣計算　一等京城賀村義四郎▲二等同中尾晃太郎▲三等南大門三宅省三
▲郵便大行囊締括及封緘下揃　一等京城神原邦三二等光化門金永逵三等京城李銀用
▲電信帖付現字紙翻譯　一等京城湯淺芳子二等同山田スケ三等同原常子
▲郵便集配人道順組立　一等京城山田龍吉二等同安東捉吉三等同山本武太郎
▲現金出納簿作製　一等京城舟崎清雄二等同齋藤大吉三等同濱渦定志
▲線路障碍試驗　一等熊本資紀京田男

全鮮選手の爭覇戰
珍しくも多數の婦人が參觀

第一回全鮮通信選手競技大會は前日の京城郵便局分掌區地方競技に引續き昨七日午前九時より開かれ加納局長は會長席に岡田監督課長が競技委員長として名簽を指揮して居る遞信局よりは近藤副事務官が屬官十餘名を引連れて別室の審判室に立籠り夫れ〱規格標準に依つて審査に忙殺されて居る、全鮮の聯合競技は今回が始めての試みなので各選手の意氣込は又一段で殊に來春東京で開かるべき全日本通信競技會に出場する即ち全鮮を代表すべき名譽を背負つて立つ名譽を得べき登龍門とまでは行かないまでも其の腕選と云はるべきものである、選手は頭が上に緊張して居る參觀席は前日のやうではないが婦人の多數が見へて正面は殆ど滿員の盛況である、全鮮競技は僅に二三しか發表を見なかつた各電信の發受は普通一分間百十字となつて居るが先年經濟界の好調の時代に熟練者の多數が部外に出て目下從事者の技倆に隔段の差があり其の爲め速度よりも正確に重きを置いて居るそれで飛び離れたレコードは出來得まいと當日の入賞者左の如し

▲小包引受　一等京城北川龜吉　二等同小池宗次郎　三等同池田勝次
▲郵便配達區分　一等京城玉置武夫　二等同權藤[illegible]　三等同高田利橋

命取りの痲疹
…是れから流行する…
手當と注意

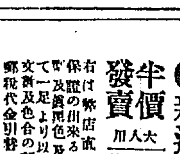
寒くなると小兒病として痲疹が流行しますが其傳染力の劇しいのは小兒病中第一で小兒は一度は此病氣に罹らねばならぬと迄されねばならぬものであります。痲疹の病毒が小兒の體內に入ると十日間位潛伏して居てそれから發疹し始め五日間位で悉く發疹して仕舞ひ漸次熱が下降するのであります。容態は始め風邪の樣で恐る所有りません手當は醫師の治療を受けるにある事勿論ですが『痲疹は溫めて癒せ』と昔の諺にある通り冷しては不可せん、併し溫めると云つても無暗に布團を掛ける事を云ふのではなく寒冷な氣を吸はせないやうにする事で不潔な空氣や冷たい空氣を吸はせると呼吸器に加答兒を起し延いては肺炎になり終に命取りの病氣になるのであります痲疹は皮膚ばかりでなく鼻の內側咽喉の內側氣管の內部即ち粘膜にも發疹するのでありますが性が惡いと云はれて居るから表面に發疹の劇しいのは氣を附けなくてはならないのです痲疹に罹ると下痢を起すから消化の好い物を與へるに限る飲料を欲しがるのも此病氣に罹つたもの、常であるから沸騰湯を冷して與へるのが何よりです

胃腸疾患と
タカヂアスターゼ

胃腸病治療上必要缺く可からざる強力消化素として多數醫家の賞用を博しつゝある高峰博士發見の本劑は其品質に、其效力に、常に多種類似品の追從を許さず、これ多年の定評なり。

內外醫家の實驗報告集あり無代進呈す
粉末錠劑の各種あり全國有名藥舖にて販賣す。
東京日本橋室町
三共株式會社
出張所　大阪淡路町堺筋
同　臺北市府後街
TA. X. 3

謹告
道勢展覽會々期中は多大の御同情と御後援に依り御陰を以て盛會裡に終了仕候午略儀以紙上御挨拶申上候　敬具
安州有志

紅葉の秋
色々の酢料理を此の秋此の酢で最も美味しく召上り下さい
橙酢の素

信用ある酒類食品店八百屋に販賣す
製造元 住吉屋食品店 大阪市東區谷町五丁目
特約店 京城府 川西商店　仁川 矢上丑三郎商店

▲僅か拾五圓の資本で▼
くすりやができる
藥店は勿論呉服屋荒物屋煙草屋其他何業に不拘一定の店を有せらる方又之れより獨立せんとする人に賣藥講習を開始なさるは如何です確かに拾万圓の資金で賣行き盛なる藥品!諸種一法の代りに安樂に大金儲けの出來る最新式販賣特約店を一町村名限り募集す藥劑師でなくしても直ちに開業し得具日から方法を本社で教へます大至急はがきで申込ば營業案內無代進呈す
東京牛込榎町廿六
電話（番町）四二〇一番
竹生製藥社

勿驚三萬足半値提供
はいて心地よく體裁極めて上品にして丈夫也、雨の中雪の中無驅作に何の苦もなし、最近幾多の進步で大改良を加へた
●新進總ゴム靴
半價　大人　乙種 金一圓五十錢　小人　乙種 金[illegible]
發賣　加　甲種 金二圓　供用　甲種 金九十五錢
特別製金二圓五十錢
右は弊店直營のゴム工場製作品にして何れも完全無欠保證の出來る發賣品にして堅牢無比なる點は御試用の上一足より以上の申込に應じますから正確見本の寄贈はハガキにて至急申込まれたし
郵税代金引替にて送る
東京市日本橋區本石町一丁目
製造發賣元 關谷商店ゴム部
電話長本局二三三四番　振替東京四四一三

米國製最高級優良車
ウエストフヰルド會社特製
ナイル號自轉車

新型荷着
(型錄進呈)
大阪市老松町三丁目
輸入元 木村商店

優勝旗取タ!!!
乘用者　陳富貴

拾壹月六日京城輪業會主催京城獎忠壇公園グラウンドに於て全鮮自轉車大會競走會に於てクリスト號の優秀は他を壓す
京城本町一丁目
株式會社 大澤商會京城支店
自轉車部
電話　時計部 二三六　寫眞部 三三二　自轉車部 四八九　振替口座 二三〇一

獎忠壇設定グラウンド
コリヤ號撰手
コリヤ自轉車は輕快堅牢優美を具備する眞の實用車なり
一流第一着　高木正治
三流第一着　金順龍
發賣元　京城大門通り一丁目　清水商會
アドレーク鮮滿代理店　電話二八九三番

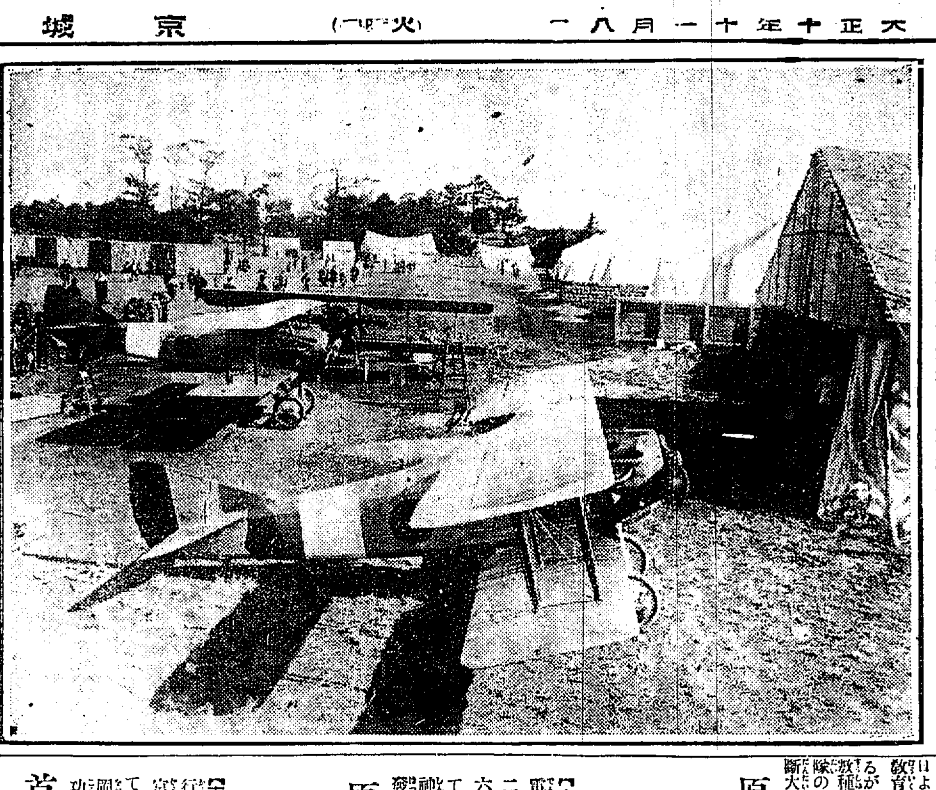
隣の偽か虚談

ばかり言つて笑はせる
夫人は看護疲れで病臥する

氣はよくても何分にも老齢で牛乳一合に粥一杯それに僅許りの魚や野菜でぢりぢりと恢復を持つて行くので側の睡り賑やかな

引續いて坐り切りの看病にもう良いとなるとがつかり疲れが出た綾子夫人は卅一日の朝から別室に寢取つて見舞客とも逢はず

侯爵も今度はもう駄目だと諦めて稲田博士が第一回の危険状態を發表した日などは『どうせ病氣になれば死ぬものと覺悟して居る』何しろ一日でも默つてゐられ昨日今日は何等の苦痛もないので食事の時は布團の上へ起上り高田醫學などの御常連の婦士連なに戯談を云つて皆を笑はせなど、逢ひたがる事甚だしく其上新聞も雑誌も一切見せぬのでだ一切面會を謝絶してゐるのでか『徳川さんはまだアメリカへ行かぬか、もう著いた頃だな』などと云つてゐた信常氏が『もう御病氣は大丈夫です』と敗日なぬと云ふ侯と見ゐる


◇陸軍大演習東軍航空隊根據地（代々木格納庫）

東宮殿下 師團對抗演習御統監

來る十三日午前東京御發輿 名古屋統監部へ行啓あらせらる

【東京發電】皇太子裕仁親王殿下にははじめて御統監遊ばさるゝ名古屋第三師團高田第十三師團の對抗特殊演習は來る十三日より翌後兩日に亘り岐阜縣下にて擧行につき十三日午前東京御發輿同縣下統監部に成らせらるゝ趣きなり

犯行は大塚驛助役の教唆による事判明す

【東京發電】原首相を暗殺せる西巣鴨二二五四中岡清長男中岡艮一の犯行に關しては爾來記事掲載禁止中の處昨夜九時半解除されたり

彼は兇行以來警視廳に於て種々取調べ中なりしが何等煽動者も共犯者もなく自己一人の發意なる事を極力主張せるも犯人として取調べられたる大塚驛助役橋本榮五郎(四二)は日頃政治に興味をもち、隙ある毎に艮一に政界の現状原内閣の失政、維新當時の志士の獻身的行動を說き現今起したる責任に就き騒がしくなりつゝあり日本特有の武士的精神失はれたりと論じ『由來昔からハラキルと云ふ者に腹を切つた者なし』と云ふや艮一は『それでは私がハラを切つて見せます』と言明して間もなく九月三日及渡六寸の短刀を三圓にて買ひ原首相を刺す事と決意せるものにて一方橋本は犯行を教唆したるものと見做され五日以來取調を受け又家宅搜査をも受けたり艮一は本日收監と決せり

大塚驛助役起訴

犯人艮一を教唆の嫌疑

【京東特電】艮一を教唆せる嫌疑にて留置中の大塚驛助役橋本は多分今日起訴さるべし

兇行後自殺する心算

であつたと犯人自白す

【東京特電】艮一は兇行後逃走腹を切る心算なりしと自白せり

犯人艮一は

疾くから首相を狙つて居つた

【東京特電】兇漢艮一は既に數を果たさざりしものにて薄々警大原首相旅行せんとする時首相の視聽にて兇漢の附き纏へるを知を縲にて狙ひたるものなるも意りながら今回の如き凶事を惹き

教育映畫大會

十一日より四日間 京城府内で開催

京城常備消防隊屋内各消防組聯

原氏兇變後 山縣公用心

凡ての行動を秘密にし警戒嚴重なり

【小田原發電】古稀庵に靜養中なる山縣公は前日來頻々たる電報電話あり多數の訪問者の内董止むを得ざる事情あるもの二三氏と面談したる爲俄に疲勞を覺え更に幾分發熱せるより六日午前十時小田原の宍道醫學士の診斷を受け目下靜養中にて自然上京も兩三日後となり而も原首相の兇變以來公は一層神經過敏となり凡ての行動を秘密になしつゝあれば上京も用務間際迄秘密に附せらるべし

合主催警務局後援の下に來る十日より四日間府内各所にて社會教育活動寫眞大會を催す筈であるが、映畫は火災原因の實例十數種及失火より大火となり消防隊の活動を詳細映寫したる『油斷大敵』『義勇奉公』や日活が特作したる歐洲戰爭餘聞『慶應』全五卷の外左の有益にして興味多き寫眞を提供する由

設高勉强家と怠け者（最長呎）▲消防推賞映畫『義勇奉公』二卷▲社會教育『社會改善』四卷▲民衆教育『交通安全』二卷▲教育美談『松本御意』二卷▲實寫『出雲名物どぜう掬ひ』最長呎其の他

原首相の葬儀に 勅使御差遣

御沙汰書を賜らん

【東京發電】原首相の葬儀は來十一日故人の郷里盛岡にて執行につき　聖上陛下より特に勅使を御差遣あり皇后陛下及東宮殿下よりは特に御使を御差遣あり又各宮家よりも代表として事務官一名を遣はさるべく何れも九日午後十時上野驛發盛岡に向ひ式に列する筈にて祭祀料幣帛生花を賜はり且生前の功勞に對し御沙汰書を賜はるべしと

首相暗殺の報に 各國代表愕ろく

著しき衝動を感ず 國務卿ヒューズ氏 日本全權本部訪問

【華盛頓四日發電】國務卿ヒューズ氏及軍備制限會議各國委員は原首相暗殺の報に接し著しく衝動を感じ國務卿ヒューズ氏は直に日本全權本部を訪ひ親しく哀悼の意を表したり

火の國の女王の戀を叶へて

柳原伯爵隱居か

妹の處置に惱んでゐる義光伯と

此の戀遂げねば家に歸らぬと言ふ妹

燁子が愛家の主人山本安夫氏は伊藤柳原兩家の手打が濟んだ二日自分の許に飛び込んで來た弱鳥の希ひを叶へさせる爲に晴れて龍介と結婚させる役廻りを言ふ固より燁子を貰ひ受けて柳原伯爵家を訪れる

に取懸つた譯であるが柳原家は之を何う處分するか伯自身も最初の聲明通り模範的に解決したい心組であるから一度は燁子を膝許に呼び返して自分の意見も述べ妹の意見も徵したい希望ではあるが最近燁子が或る人に逢つた節には此の戀を遂げない内は實家の閾を跨ないと言ふ固い決意が認められ

てあるさうで之を傳へ聞いた兄伯爵も當面の處置に窮し昨今極度に健康を害し今朝は口腔の腫れや齒痛が激しいので銘打こいふ耳鼻咽喉科の専門醫に出懸けた位勝からず處置に惱んでゐる併し世間體を左顧右眄する餘り芳川鎌子のやうな悲慘な結果になることも好ましからず殊に白由結婚も出來る年配である以上

此際總てを

諦めて愛人との結婚を許す決心もあるらしく其結果として自分は世間に對する申譯に總ての公職を辭し代を嗣子に讓り華族學校教官擔光大尉に讓つて隱居するといふ意志を近親に洩して居る何れにしても今日は午後四時本問題の經過して表することになつてゐるので伯は銘打醫院を出ることに立つた

三室戸子や

奧平伯及伊藤氏等と秘密裡に會合した

凄の師匠 間宮師

突然鐵五郎氏を島屋に訪ふ

昨夜から今曉に懸けて丸の内工業倶樂部で密議した伊藤鐵五郎氏は夜來の疲れに今日は十時過ぎまで床を離れず宿の人には訪問の新聞記者を追拂ふ爲とあつて『伊藤さんは今朝早くから御出懸けた

出かけになりました』と背ふ口實を含めて記者團の包圍を避けてゐた其處へ鐵五郎氏の親友で同氏が腹を堅めるためと言つて齋龍寺の住職間宮師が訪ねて來たすかさず捉まへると『鐵五郎氏も未だ寢て居ます』と

間宮氏の語

る處では『實際は未だ確實に離婚と決定して居ないので今一度協定せねばなるまい』この事夫れからあらぬか伊藤氏の使者として一日上京して來た那波氏は午前九時十五分合圖として『今晩歸るか歸らぬか判らないよ』と言ひ捨てて出懸けた

結氷季節前に 水道栓調べ

惡い所があれば 早く水道課へ

水道課にては冬期に於ける給水栓の處置に就き本月初旬より地下に裝置しある排水口（フロスト）の開栓に着手すると共に水栓に對する故障の有無を調査し故障のあるものは結氷期前にこれを修理し冬期に備ふると同時に左記注意書を各使用者に配布し水栓使用に關し注意を促すことゝせる由

お寒くなりましたから水道栓に就て御注意

一、京城の水道栓は如何に寒さが厳しくても凍らぬ様にしてありますが取扱ひが惡いとすぐ凍ります

二、水を汲んだら直柱の後部にある鐵栓を堅く締て一滴の水も漏らぬ様になさい

三、冬は水栓の前にある捩子を使用してはいけません

四、若し水道に故障があつて具合の惡い所がありましたら必ず冬にならぬ前に修繕なさい

五、水道の凍るのを防ぐつもりで水栓を開放して置く人がありますがソンなことをなさると水を止めてしまひます其上相當の處罰があります

六、水道が損じた場合は勿論其外水道に關した事は遠慮なく永樂町の水道課又は龍山分室へ申出て下さい永樂町の方の電話は一、二三二番、二、七九〇番二、六八〇番一、九四九番龍山分室の電話は一、〇〇四番です

お土産買ひ 忙しい兵隊さん

いよいよ十七日から 二十師團の除隊始まる

龍山軍隊の滿期除隊兵員は各隊を通じて約二千五百名なるが來る十七日より除隊開始の手筈なので無邪氣なる兵卒等は二年間の蓄務貯金や故郷から送金して來た小遣錢などを受取るべく郵便局に殺到し朝鮮土産の買入に沒頭してゐる恁である當局の觀測に依ると一人二十圓平均では買物をするから二千五百人では約五萬圓の多額を茲十日間に京城市內に吸收される譯だ此の內譯が龍山に一萬五千圓京城內（南大門內）に三萬五千を散財される主なる購求品は寫眞、繪葉書、人參飴、菓子類、シャツ、手袋、靴下、其他の洋雜貨類及び惜別の飲食料金等に消費されるのであるから市內店頭には彼處此處と軍服姿が現れて見らる、

最後の月桂冠は 嚴選手の頭上へ

最後の一流選手競走で 全鮮自轉車競走會午後

豫想外の盛況を以て行はれた本社後援の京城輪業會主催全鮮自轉車競走會は午後一時より引續き各流聯合選手競走に引移つた早朝細雨頻なく晴れた空には一點の雲なく此頃より各選手の意氣彌が上にも昂り觀衆は擂鉢状に場の周圍を埋め午後一時の

觀衆無慮

五萬餘を算せられた第十七回二流聯合選手二十周五哩優勝者は大澤商會店員支那人陳選手一著の榮を荷ひ本社寄贈の金メタル及賞金を獲得した二十一回は今回の選手權爭奪戰とも云ふべき一流聯合選手競爭となつて出場選手は一流選手嚴、森下、山崎、遠山、高木の五選手及第十七回二流聯合優勝者及十九回二流選手に優勝せる五名參加し午後二時一齊にスタートを切つた

觀衆の眼

は一樣に選手場の周圍に廻轉し十五周頃より漸く猛烈となり二十三周に落伍一名を出した頃より一周毎に相接する大競爭に五萬餘のファンは狂せん計り聲援し一張一弛最後の二周に於て嚴森下兩選手は渾身の力を兩脚に集中し最後の決戰に入つたが最後の半周に於て嚴選手の努力に約四間の相違を以て遂に第一著續いて森下、高木山崎の順席に入つた滿場の諸際は嚴選手の頭上に浴せられ本社の金メタルは嚴選手の胸間に輝いた此競爭四十周十哩の第一著の所要時間二十六分五十秒なりき次いで二十五回一流十六周は高木、山崎、趙選手の順に終つた時に午後四時大會終了を告げた當日優勝者の用ひたる競爭車は二十一回の嚴及二十五回の高木選手共ラージ車であつた

◇優勝せる嚴選手（六日全鮮自轉車競走會）

電氣明滅塔を拵へ 「左側通行」の宣傳

本町署では宣傳寫眞 鍾路署では宣傳隊組織

十二月一日より實施せらる、左側通行は當局にてはそれぐ宣傳に努力しつゝあるが本町署にては京劇公會堂にて宣傳活動寫眞を數日に亘つて催ふす計畫なるが鍾路署にては高さ十五尺の二層樓閣の電氣明滅塔を鍾路十字路に建設し猶興行物の廣告旗に左側通行の文字を入れ市中の要所には二十餘枚の宣傳板を樹て、當日は非番警官を召集して大宣傳隊を組織すべしと。

南山高女に 猩紅熱患者發生

豫防の爲め一部休業す

此れから斯病の跳梁季節

京城高女學校二年生青木城三氏令孃久子（一三）は四日猩紅熱と判明したるより同級二年竹組は十八の兩日間蔓延豫防のため臨時休校せしめたが府當局は學校及患者の家庭を大消毒を行つたが此れよりは猩紅熱の跳梁期に入る統計には發生件數は三百三十七件にて既に本年一月より十一月に至る內地人三百二十一件鮮人十一件外五件の多數にて頗る惡性なれば昨年の十月下旬に猖獗を極めたるに徵して府當局學校に於ても豫防に就て一般家庭に注意書を示達せるが子女持つ家庭にては注意して欲しいと

棚橋刑事負傷す

賊と格闘右手首を咬る

五日正午新町遊廓內桑田飲食店方にて隙て張り込み中であつた本町署棚橋刑事は擧動不審なる鮮漢二名と大格闘して出刃庖丁にて全身數ヶ所に重輕傷を負ひ一名逮捕せりこの賊は壽町に就て昆岡司法主任は『犯人は永井古物店に忍び込み竊盜にて漢城銀行支店の李行員の鬼金を窃取せるものでは無い棚橋刑事は逮捕に際して右手首を咬傷されたのみにて出刃庖丁の傷ではなく餘罪は充分にあると思ふが未だ自白はしない』と云々と語つたが棚橋刑事は元氣に出勤してゐた

紐育大火

損害三十萬弗に達す

【紐育發電】當地に火災起り埠頭通り半哩を燒き拂ひ埠頭及上屋五ヶ所とバービー船三十隻も

店員横領

被害約千圓

…支那料理中華樓から賣掛代金ア…百十四圓餘を集金して横領費消した其他京町松智商店外二十四軒から二十四回に亘り賣掛金を…

…朝鮮總督府…驛立賣出店並に列車內營業販賣品中日本酒賣價を去る五日より一割方引上げたり

破壞せられたり損害三十萬弗に達せり

電車牛車に衝突す

七日午前八時五十五分頃漢江通東水標里二〇〇番地李芝求（二…）は牛車に大根を滿載して南大門通青木堂前の電車軌道を横斷せんとしたる際恰も進行し來つた電車五九號運轉手李戚萬と衝突して牛車は粉碎したが電車は左側昇降臺硝子ブーヘンタ破損をしたのみで幸に死傷なく一時は場所柄の事とて大混雜を呈した

苑洞に嬰兒の死體遺棄

五日午後四時頃府內桂洞と苑洞の中間森中に嬰兒の死體が打捨てゝある事を附近に遊んで居た兒童が發見して巡回中の鍾路署員に知らせたので係官が檢視すると生後二日位としか見られず或は不義の塊かとも思はる節あり死體は府廳に付し一方搜査中である

運動界

オールドボーイス庭球戰

體協主催の第三回オールドボーイス庭球試合は既報の如く六日長谷川町三井合名コートにて擧行されたが寒いのに恐れしたのか參加者も尠く殊に水元遞信局長小林醫師等の參觀老童の不參で頗る寂寞なものであつた併し池田高銀板野三井菊田滿目の四諸氏及び新顏の中にて午前十時過ぎまで紅白試合を數度繰返して愉快に半日を過した

仁川庭球大會

大前、藤田組の優勝

【仁川】仁川體育協會主催秋季庭球大會は豫定の通り六日午前九時から山根町府營コートに開催した、參加の選手三十餘組を算し極めて盛會定刻に到るや委員長挨拶に於て優勝した大前、藤田組の前年度優勝旗返還式を行ひ拍手の裡に大前氏は本社仁川支局寄贈の優勝旗を掲げて之を若松會長へ返還する此の返還式を終るや會長の簡單なる挨拶で直ちに仕合に入る、仕合は純然たる個人戰で抽籤の順位に依つて猛烈な戰鬪開始されたが、生憎の雨は落ちても選手も觀衆も動かばこそ、それ程熱心に試合は進んで午後には三回戰を終へ四時過ぎに最後の決勝戰に入つて勝敗は決した最後の取引所の高橋都築組は克く強敵を破つて最後の一戰に入り前藤田組を衝くべく奮戰試みたが老練勇猛を以て鳴る大前藤田組に敵すべくもなく無慘に破れた斯くて榮譽ある優勝旗は若松會長から大前藤田兩氏の手に授され目出度大會を終へた其の結果御左の如し

櫻井校對專賣局庭球試合

六日午前十時より櫻井學校に於いて同校對專賣局の庭球試合あり專賣局優退一組を殘して勝利せり左の如し

櫻井校	取	專賣局
永田　中村	〇　三	石橋　吉田
五十嵐　上田	一　三	石橋　吉川◎
土井　森田	〇　三	合田　牧野
河野　木金	一　三	合田　牧野◎
永田　下田	三　〇	政氏　水野
◎永田　下田	三　一	川代　山本
齋藤　立見	三　〇	政氏　宇治川
◎齋藤　立見	三　一	永川　加賀
永山　下川	一　三	石橋　吉川
齋藤　立見	三　〇	石橋　上田
齋藤　立見	一　三	石橋　牧野◎

演藝案內

大正館　（井町 電話八七二）
富る十一月四日より寫眞替り
○滑稽劇 婦人艇沿岸　長尺
○新派悲劇 思案の外 第二部大作品　長尺
△新派悲劇 妹の死　全六卷
△新派 曲垣平九郎　全六卷
△神の賜ひし女　全六卷

京龍館　（電話三一番）
活動常設 朝鮮兵站電車通
東洋人の意氣　全五卷
戀の犧牲　全五卷
神子典膳　全五卷

黄金館　（黄金町 電話一六三七）
女毛剃　全五卷
星の魂　全六卷
陸奥物語　全六卷

喜樂館
添われぬ仲　全五卷
狂へる惡魔　全七卷

中央館　（京城永樂町一丁目）
國定忠次　全五卷

伊庭如水軒　全五卷
影を逐ふて　全五卷
小杉先生　全五卷

浪花館　（明治町 電話二六〇）
富る十一月二日より開演

京日案內

丸裸體の美人寫眞　マルハダカ
赤鼻　ハナアカ
はらにカタマリ
せきずい 滑くさり

觀相　石龍子先生直傳
毛皮
恩給
古本
金庫　中古竹內製八號
入用

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第一三五席

親『イヤ折角の思召しではあるが之が近頃お求めになつた品か何んかであるなればお言葉に從つて頂戴すると云ふ事もあるが御尊公が千萬石を往來致し拔群の功を立てられたと云ふ河合の家に無くて叶はぬ寶、手前が申し受けるとは誠に心苦しい一子相傳をして代々家の寶となされた方が宜からう 伴『成程御道理でござる然らば何うか倅又五郎が心も靜まり妾帶でも致した曉は何うか之を當人にお遣はし下さる樣、それまでお預かりを願ひ度い 親『左樣か然らば手前がお預かり申さう 伴『然らば何うか之をお持ち歸り下さる樣に 親『イヤ〳〵然う急くには及ばぬ、尊公の枕許に置くのも魔除けの一ツ、尊公がお歿りなされた後拙者が預かりませう 伴『然らば手前相果ましたる後は何うかお預かり下さるやうにと伴又五郎を枕邊に招いて 伴『倅、今日父が其方に言つて聞かせる事がある、此度の病氣は迚も全快覺束ない、吾れ無き後は之にお出での渡邊靱負殿を伯父とも父とも賴み總ての御意見に從ひお引立てに與る樣に致せ就ては只今渡邊氏に無理からお願ひ申したのは先代より傳はる五郎正宗の一刀、親の鑑識に叶はぬ其方の素行ひが改つて確と間違ひが無いと云ふ時まで伯父上靱負殿に此一刀はお預かりを願つた、私が無き後は必ず共に伯父上に御迷惑を相掛ける樣な事があつては相成らぬぞ 又『畏まりました』と父の伴右衛門は我身の年若き時の過失を悔ゆるに附けても倅又五郎に懇々と意見を致す、靱負が暇を告げて歸る間もなく病人は氣が緩みましたものと見わ其夜の中に歿子が變つて黃泉の客となりました靱負が若黨の金助を伴れて來て悲嘆に沈む妻のお常と倅の又五郎を勵まし漸うに野邊送りも致し、七日七日の追善供養三十五日四十九日陰も形の如く濟ませ、生前の賴みもありますから渡邊靱負が彼の五郎正宗の刀を預つて持つて歸れば間違ひもなかつたでございませうが、河合の家に取つては無くて叶はぬ寶物如何に酒癖が惡いからとて夫れ程の馬鹿ではなし家の寶を失ふ樣な事もあるまいと遂々其儘置いて往つて仕舞つた、子を見る事親に如かずとやら、死ぬるいまはに伴右衛門が見拔いた倅又五郎、最早頭の押へ手がないから益々放蕩無頼、母の意見なぞは、テンデ聞かない、祖父の戰功に依つて河合の家督相續こそ致しましたけれども無役であるのを宜い事にして那方此方を遊んで歩く、惡い友達が其れから其れと出來て酒は飲む、博奕は打つ女郎は買ふ喧嘩はするイヤ何うも箸にも棒にも掛からない放蕩三昧、その頃ほひ流行致しました湯女と云ふ者に掛つて辰と云ふ一寸遊皮の剝けた女を連れて那方此方を泊り歩き借金の出來る丈け借金をして其頃では首も廻らぬ境界、またその頃芝の大門の傍に揚弓場があつて旗本の二男三男が寄集まつて賭弓をして金錢の勝負をする。又五郎は子供の時分から弓は好きで必死になつて勉強を致しましたから却々能く出來る此處へ來ては何程かの金を儲けてはその金で酒を飲んだり女を買つたり仕度い三昧の事をしてテンデ家には寄付かない、母親のお常が心配をして渡邊靱負の處へ來て倅の不孝を訴へ何うか意見をして見れるやうにと賴みますから渡邊靱負も困つた奴だ』と其都度意見もして見るが、二日三日家に落ち付いて居るかと思ふと又フイと飛出して仕舞ふ、イヤ何うも手が付けられない。

京城旭町二丁目黒川肉店横入
小學校用 マント 服
廣瀨洋服店
其他洋服各種

皮黴科 (診察夜九時迄)
皮膚病 黴毒 泌尿病
入院隨意
京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一壹七番

流寒風熱ニ一番ヨクキク複方ピラミドン
販賣店各地藥店ニアリ
京城元町二ノ八八 本舗 林藥房

公州祭典奉納力士歌 (角力甚句)

◎今度コノタビお祭に付て子ーアマヽ假裝の其中で私がスキナが貝三人炭は大曲げ化粧秀突くばかりの大男歌も踊りも四十八手五もつかなきやこけもせぬ是程名譽の相撲も晩の相撲にや負けてさろ子

◎今度開けた大平洋の會議子ー何を米々支那へるむむ私はお前をふらんすで伊太利ほれたか英國よされど相手は日の丸でお氣の毒だがのせられぬ

◎軍備縮小はよいけれど一朝事ある其時ははだかで道中はできやせまい目谷作風山(十十四)櫻山(七十二)錦川(六十)

將棋新手合(六)

於平壤大和町華頂女學院樓上
香落番 先 △七段 溝口光治(東京)
▲四段 池田卯八(平壤)
圖は前號指了迄の局面 ▲七段駒 池田氏 持歩

△六六桂▲六八玉△五八桂ナル▲同金△三一歩▲二七飛ナル△四八金▲七五桂△九四銀▲八六桂△六四桂▲四八金△同成香▲六六金△九八香▲七九飛△九五銀▲六五桂△五二金▲二三龍(以下次號)

十一月九日

(舊暦十月十日) 水曜日 ▲丙子 ▲四綠 ▲晴
劍成亥 ▲赤口 ▲氐宿 ▲除

▼四綠▲冷靜を缺ぎ心に閑なき日新計畫又は遠くへの旅行見合
▼五黃▲根氣負けする日秩序を守りて進まざれば大破れを來す
▼六白▲概ね平穩なるも動もせば間違ひ生じ易し午前凶午後吉
▼七赤▲喜びも悲しみも相半ばす物事控目にさへせば利益あり
▼八白▲一生懸命になつて名も實も擧がらぬ日辛抱せざれば損
▼九紫▲至つて順調の日迷ひを去つて働けば働くほど利を占む
▼一白▲元氣旺盛の日始めは不利と見ゑても終りに勝を制す可
▼二黑▲訪問金談約束事等整はぬが辛氣にして友人を失ふ日
▼三碧▲四園の同情に依り萬事好都合に運ぶべく待人必ず來る

木材集積終る

【安東縣】本年安東側に流下したる木材は支那材九千三百臺[illegible]を見るべしとの見込みなりしも幸ひ木材苦力の供給も多く天候も非常に順調に打ち續きたるを以て近く安東側に於ては大體の[illegible]

【新義州】新義州地方は六日午前六時頃より一時間餘降雪あり比較的暖かなりしが、たつた爲め積雪に至らず爲めに道路は一時泥濘と化したる之れ本年の初雪である

[illegible]丸終航出帆

[illegible]前出帆[illegible]門及び阪神に向かひたるが荷物は豆粕三萬五千枚、木材三百噸にして同洋行取扱ひ汽船は本航海を以て本年の終航なり[illegible]路は十五日出帆の濟通丸を以て終航となす事に確定せり

行政委員會

[illegible]く以前より家事の都合により辭意を漏らし居たるが今般領事の更迭を好期とし愈々辭表を提出[illegible]事となりしが順序より行けば副議長たる大津坂氏を推すを至當とするも同氏は目下[illegible]理由の下に謝絶したるを以て第三の白羽の矢は無限公司の式村茂氏を狙ひたるも[illegible]剛攻も來年四月に至れば民團制の改正も見るべく而して民會議員も選擧法により選擧する[illegible]

橋本氏を推す

[illegible]事に極力勸誘したる結果五日朝に至り橋本氏の承諾を得るに至れり[illegible]は採木公司としても市民に對し申譯なく且つ亦行政委員中にも人なきが如き[illegible]留民團行政委員[illegible]

りん病 ばい毒 請合藥 別八圓 特四圓 並三圓 送料十五錢 別四圓 特三圓 並二圓
●淋病藥主藥は治淋劑として獨逸內服藥として醫學上最も有効と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて實驗配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は百圓進呈 あらゆる治療をなすも効なき患者は兎に角一度來談あれ

胃腸病 請合藥 一週間分二圓 十日分三圓 送料十五錢
胃腸病は藥のみでは全治せぬ藥と攝生と相待ちて効を奏す商會は種々研究の結果、胃腸病藥十六方を調製し各種の胃腸病に適する藥劑を提供し、養生法を厳守せしめ、病を根本的に治癒せしめんことを期す就中一號胃腸劑及特製四號胃腸劑には時價一瓶三、二百圓の高價藥を主藥として配劑せるここを保證す、何人にても分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる方には分析料百圓を進呈す

補血 滋養素 一週間分 二週間分 三週間分

肺病 ろうまく 請合藥 一週間分 五圓 十圓 送料十五錢
肺病は不治の病ではない 本劑の主藥は現代の醫學上最有効と確定し醫科大學病院等に於て實驗配劑しつゝある治肺特効藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる方へは分析料百圓進呈す本劑は服用三日目に咳を鎮め食慾を進め熱を去り寢汗を留めて安眠せ[illegible]

百匁の血が四匁のめば四百五十匁の血が出來る
本錠は血液元素たる(Haemoglobin)にして內務省大阪衛生試驗場に於て分析の結果百分中八五、諮明せられたる醫藥學上正確なる滋養素也平素貧血の人、虛弱者病後の快復期等の滋養强壯に最適品也詳細は專賣所に就て聞き合されたし

婦人病 子宮 血の道 請合藥 一週間分 送料十五錢
御婦人は兎角內氣なのと、つましやかなのとで、醫者に打明けるのを耻ぢ新聞廣告につられ賣藥で、一時遁れをしやうとする方が多いか…る、姑息手段をして居る間に病氣が惡症となりて取返しのつかぬことになる、藥をあびる程服んでも攝生法宜しきを得ざれば慢性症に陷るのである藥は御買取にならなくても宜しいから兎に角全國至る處の有田ドラッグ專賣所に就き病症を打明けて御相談になれば時間を厭はず說明し升

本舗 東京 大阪 有田音松
京城南大門外電車通 朝鮮專賣所 有田ドラッグ 長電話(五六七〇) 振替京城(四六七)
鮮滿專賣所
京城黃金町電車通 同 鐘路十字街
龍山三角地 釜山辨天町一丁目
元山三東業町 木浦榮町
鎭南浦三和町 平壤郵便局前
大邱本町 仁川宮町二丁目
馬山停車場通 咸興本町一丁目
女東[illegible] 晉州大安洞
奉天松島 長春[illegible]
大連岩代町 無順[illegible]
有田ドラッグ

にせドラッグお沢山あり 有田ドラッグにて有田音松製を買取あれ

貴金屬 時計
木村時計店
京城本町 電話 振替京城 七〇九一

天下の名釀
白鶴
發賣元 仁川府本町 合資會社 增田屋商店 電話一〇九番
支店 京城旭町一丁目 增田屋支店 電話三五四番

外科內科 皮黴科 X光線KS式ヂアテルミー科
京城旭町 島崎病院 電話二七三六番
院長 正六位勳四等 島崎龍一 入院隨意

東京 高崎製ベトン式金庫
本店 東京日本橋區 工場 東京本所區 出張所 大阪京都神戸 工場 京城櫻井町二ノ四三 特約店 仁川宮町 三輪時計店
【修繕】高崎製は特に大勉強にて修理塗換ゆに應ずべく候
京城明治町二ノ八二 浪花兄弟商會 電話六七九番

朝鮮銀行
資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 九百四拾壹萬圓
本店 朝鮮京城南大門通 貯金口座京城三三三番
預金、貸出、割引、各外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮、滿洲、浦潮斯德及亞港ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候
總裁 美濃部俊吉
支店出張所 內地 東京、大阪、神戸、下關 朝鮮 釜山、大邱、仁川、木浦、群山、元山、鎭南浦、平壤、會寧 滿洲 大連、旅順、營口、奉天、遼陽、長春、開原、四平街、鐵嶺、安東縣、哈爾賓 支那 上海、青島、天津、濟南 露領 浦潮斯德 米國 紐育
右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引ヲ有之候

五大强國及各國政府の登錄せし汎世界的商標
S.S.S.
文化生活に缺く可からざる改造生活に唯一の利器
サンエス萬年筆
東京 大阪 細沼株式會社
福岡 名古屋 金澤 札幌

お化粧の順序
カテイ石鹸 クラブ洗粉 クラブクリーム クラブ白粉 牡丹はけ 水ばけ ぬれタオル クラブ煉紅 クラブ水白粉 美人
日本で初めて出來た顏のあれぬ石鹸
カテイ石鹸
日々激增する其需用は
カテイ石鹸の品質の如何に優秀で其の効力の如何に著しいかを證明して居ります

陸榮廷氏敗戰と再起

【上海電報】陸榮廷氏は敗戰後曰く余の失敗は彈藥の缺乏にあ[illegible]來運の譬なり

ツハ氏は軍事委員として[illegible]會議参列のため五日齊々哈爾出發九日[illegible]

【東京電報】[illegible]元老會見の席より出で華族會館にて休憩したる其[illegible]問せるにあらずやと噂せらる

宮相園公訪問

【東京電報】牧野宮相は六日午[illegible]去したり

農相園侯會見

宮相松侯訪問

【東京電報】牧野宮相は六日午[illegible]方侯は西園寺公を訪問せり

【[illegible]分發】七日朝九時三十五分松[illegible]田綱町なる松方侯を訪問し約二時間に亘りて會談を爲し其儘[illegible]

【[illegible]】十一月五日附號外第二號及第三號東京日々新聞同月五日附號[illegible]を以て發賣頒布を禁止されたり

京取再會

京取株立會と決濟金日歩

京取市場は既報の如く七日前場より京取株を除きて雜株の立會を再會したり主力株たる京取株は尚各方面との交渉を重ねべき點ありて立會をなすに至らざるも七日は殖銀、商銀、實銀の重役會合をなし京信會社との間七十萬圓融金の日歩、契約期間等詳細に亘れる契約書の交換をなす筈又一方仲買人組合に於ても組合總會を開催し對客關係を決議し京信會社に對しては右七十萬圓を京信會社より借入の證據交付の筈にて一二仲買人中調印を了せざる向あるもこれとても調停者の斡旋によりて調印終了すべき運びとなり居るを以て左しも紛糾を極めし京取問題も愈よ解決の機に迫り兩三日中には同株の立會ひ再會を見るなるべし尚七十萬圓に對する日歩は鮮銀よりは特種資金として二錢六厘位なるべく殖銀商銀實銀は固より多くの利輸を取り難しとする所なれば二厘位の輸として二錢八厘見當更に信託會社も同輸として三錢乃至三錢一二厘にて仲買組合シンヂケートに貸付くるならんと觀測さる

京信處女配當

三割確實

京城證券信託會社は來る二十日を以て第一回決算を了すべきが京取紛擾問題の爲め一ヶ月の休場せるも今後約二十餘日の營業日數中は左したる業績を示し難かるべきも既に九月末迄に於て約三十八萬圓内外の成績を示し諸營業費を差引くも二十五萬圓の純益を得べき計算なるが如く法定積立金を一萬五千圓役員賞與金二萬圓諸準備金二萬圓合計五萬五千圓後期繰越金を四萬圓見當とすれば拂込額の三割十一萬二千五百圓は裕に配當し得べし尚配當は三割なるも同社拂込は最近に連續行はれたるを以て日歩計算とせば四五割にも廻らんかと云ふ

米穀大會提案

釜山穀物市場の

釜山穀物市場より全鮮米穀商聯合大會に提出すべき議案如左

一、米穀檢査を總督府の直營となすこと

一、不拔換輸の際穀物を用ゆることを強制的に勵行すること之を總督府に請願すること

一、鮮米販賣所を東京大阪に設置する件

【イ】鮮米販賣所は全鮮當業者の株式合資會社とすること

【ロ】相當期間總督府の補給を仰ぐこと

第二現信拂込

順調

第二現信株拂込期日迄に拂込まざるものは優先券入失權となる關係上拂込頗る順調の模様にして聞く處によれば本日迄の所[illegible]

鮮米販賣所

設置提議理由

別項釜山穀物市場より全鮮米穀商大會に提案の中鮮米販賣所を東京大阪に設置する件の理由は東京大阪に於ける鮮米の需用は年々增加の傾向あるも其多くは鮮米を内地米に混合して需用者に供給せるものにて眞の需用者に於ては朝鮮米なるものは臺灣米又は支那米の如き不味なりと信ずるもの尚多數を占め鮮米の眞價を知る者尠き嫌ひある故鮮米は常に取引上其品質以下の價格にありて遺憾尠からず聲價向上の爲め需用者の最も多き東京大阪に販賣部を設置せんとするにあり

殖鐵株主總會

西鮮殖産鐵道會社にては來る二十二日午後二時より東拓樓上に於て定期株主總會を開催し營業報告其他利益金の處分案を附議すべきが今回の利益金配當率は前回と同じく年八朱にして其分配案左の如し

利益金處分案

政府補助金	一〇二、八六一圓
當期利益金	二〇、一四五
合計	一二三、〇〇七
内	
法定積立金	一、〇〇七
役員賞與金	二、〇〇〇
株主配當金	一二〇、〇〇〇

全國商議聯合會

京城商議缺席

大阪、神戸、和歌山、京都、四日市の關西五ヶ所の商業會議所主催にて來る十四日全國商議聯合會臨時會を開催し、貿易振興策及物價引下等に、付研究論議する趣にて京城商業會議所に出席方通知ありたるが同會議所に於ては評議員改選を眼前に控へ且つ論議すべき問題が一般的のものにして特に朝鮮に利害關係なきを以て出席せざる事に決し其旨主催會議所に通告した

殖鐵新線竣工

開通式擧行

西鮮殖鐵會社にては豫て工事中なりし沙里院信川間八哩の鐵道附設工事竣成したるを以て近く總督府の實地檢査を了し來る十六日午前十一時より信川に於て盛大なる開通式を擧行する事に決定し地方有力者平壤、鎭南浦の官民京城に於ける鐵道關係者約三百名に招待狀を發し尚ほ内地及び各道有力者には案内乘車券を[illegible]隨意來觀を乞ひ地方に於ける内鮮地方民に對しては鐵道開通の趣旨徹底鐵道利用の効果普及の爲め十六、十七、十八、の三日間信川、載寧、沙里院三ヶ所に於て順次活動寫眞を公開し一般の觀覽に供する由

住宅難と社宅

京城に於ける住宅問題は漸次緩[illegible]に於ける府營住宅其他住宅新築に依り稍緩和されたるやの觀あるも南大門驛取擴げ及び大建築物の爲め依然拂底を告げつゝあり然るに三坂通りに新築中なる鮮銀社宅三十五戸は本年中に略落成し本年中移轉を行ふべく殖銀[illegible]社宅二十戸も今月中[illegible]

新炭界現況

△木炭　山元には相當の製品ある模様なれども牛疫流行の爲め出廻り一時杜絶の狀態に陷りたれば當地市場の在荷次第に稀薄と爲り延いて相場の昂騰を誘致するに至りたれども今や産地方面に於ける牛疫は殆ど終息に近づき去月末來漸く出廻りあるに至りたれば今後天候の激變なき限り漸次相當の廻著を見るべく現在小口値一俵興市物一圓七十五錢商川物一圓六十錢處を稱へ居れるが産地在荷の豐富なるに觀るときは目先幾分の安値を豫想さるゝも近年南鮮地方の商人にして遠く買進むもの尠からず殊に新嘗物の如き昨年來多くは南鮮地方に供給せられ當地に仕向けらるゝもの尠き狀態なるを以て今後需要の盛期に入ると共に仕入れの競爭を見るべきこと必然なるも現在京城に於ける在荷の模様によりて察するときは自然騰勢の氣配を示すにあらずやと觀測せるものあり▲薪　夏期降雨量尠かりし爲め漢江の水量淺く流下困難なるものありしかば主産地上流地方より纛島への廻漕するもの十分ならず一に京元線其の他

漢江下流地方よりの供給に依らざるべからざるの狀態なるを以て相場常に強硬にして先月二圓六十錢處に在りし堅薪一駄三十貫（纛島渡）は早くも二圓九十錢を唱へ小賣相場は十五貫一把（實際は十二、三貫）一圓七十五錢を稱し居れるが今後尚ほ昂騰を見るべき狀勢に在るが如し

（京城金利　五日現在左の如し）

	東京	大阪
コール	一九、〇〇	一九、〇〇
無條件	一七、〇〇	一八、〇〇
發日物	二一、〇〇〇	二五、〇〇〇
六十日物	三三、〇〇〇	三三、〇〇〇
通知引歩合		

（日銀帳尻　四日現在左の如し）

發行高	一、二六八、八二二	
正貨準備	一、二六六、六八二	
發行餘力	二〇、〇〇〇	
貸出高	一四一、七八六	
正貨準備		
參證準備		

株式（七日）

現株市場出來値

銘柄		前場今週中	前場來週中	後場今週中	後場來週中
京取	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
仁取	寄	一三九、〇〇	…	一四〇、〇〇	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	一二四、九〇	…	一二四、八〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三八、四〇	…	三八、四〇	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	五一、九〇	…	五一、五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一五、一〇	…	一五、一〇	…
	引	…	…	…	…
實銀	寄	九、〇〇	…	九、〇〇	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	四八、九〇	…	四八、五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	二三、三〇	…	二三、三〇	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	二九、三〇	…	二九、〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一〇、四〇	…	九、九〇	…
	引	…	…	…	…
韓銀	寄	三九、〇〇	…	三八、〇〇	…
	引	…	…	…	…
東拓	寄	六一、〇〇	…	六一、〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	二〇、五〇	…	二〇、五〇	…
	引	…	…	…	…
鮮土	寄	二一、九〇	…	二一、九〇	…
	引	…	…	…	…
朝紡	寄	二四、五〇	…	二四、九〇	…
	引	…	…	…	…
滿毛	寄	一八、五〇	…	一七、九〇	…
	引	…	…	…	…
京電	寄	五三、五〇	…	五三、五〇	…
	引	…	…	…	…

大阪株式

銘柄	七日前場寄付	四日後場大引
	一四二・三〇	…
	一一五・〇〇	…
	一三六・〇〇	…
	五一・三〇	…
	一五九・五〇	…
	五九・七〇	…
	一一八・九〇	…
	三〇二・一〇	…
	一三八・一〇	…

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
○七日前場		
大新	一一四・〇〇	一一五・四〇
鐘新	…	三二一・一〇
天取	五四・九〇	五六・八〇
○七日後場		
大新	一二四・八〇	…
鐘新	三二〇・一〇	…
天取	五六・一〇	…

安東株式

	寄付	大引
○七日前場		
安取先當	二八・九〇	二八・七六

出來高

甲部　二百八十枚
乙部　六百九十枚
短期　三百枚

累計
甲部　九十三萬五千三百二十枚
乙部　五十一萬八千百八十七枚
短期　八十萬五千百枚

東京現株

銘柄	七日前場	五日後場
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日郵	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]

愈々立會

京取を除き三十分延刻

約一ヶ月に亘りて休場を續けた京取市場も既報の如く諸種の曲折を經て漸く七日前場より立會ふことゝなり立會前市場樓上に於いて釘本社長より仲買人一同に對し一場の挨拶あり定刻に遅るゝこと三十分にして愈々立會を開始せしが何分にも久しく休場を續けたる揚句とて一般に未だ油の乘らざる觀あり殊に

從來人氣の中心を爲した京取株を除きての立會なれば場面に活氣乏しかりしも參觀席は滿員の盛況

なりし短期仁取より始めしが氣配頗る強く川崎二百三十五圓の買手を振るも賣手は二百三十九圓を唱へ十五圓の値開きありて折合はず二の廻りに三十七圓にて小口の手合せあり週出物は今週二百三十九圓出來

休會前の相場に比し十二圓の配當を落し十圓の拂込を差引き實に十八圓高を示せり

大新は休日前前場首相の兇變に依り内地は臨時休會を爲したる程にて一時的にもせよ氣崩れ相場を期待され内氣配の如き[illegible]今朝の入電は大阪延べ百十四圓と人氣の如何に堅かりしを入れたるより當地も自然之れに添ひて短期百十四圓と寄り跡五十錢より七十錢と伸び結局十四圓五十錢を引け朝紡は二十四圓五十錢さ疑らず其他の諸株は休會前と大差無かりし

安取は休日前首相暗殺の影響を受けて安東市場二十八圓強を入れたるも當地は割合に氣丈を唱へ今週二十九圓八十錢に寄り三十圓三十錢ありて五十錢引け來週は三十圓三十錢に寄り二の廻り八九十錢より一圓強に乘せ上げ三十一圓四十錢を高値に三十錢さ引け可成りの手合せありたり

決濟進行

反對者除外

信託會社對仲買シンジケートの協定書に最後の調印を爲すに當って仲買中へ大島立木の兩氏は

飽迄調印を拒みつゝあり

之に就ては[illegible]

短期日歩

銘柄	決定	賣方	買方
大新	一、四〇〇	一〇〇	〇、七〇
滿毛	…	一〇〇	一〇
朝紡	二、四五〇	一〇〇	〇二〇
京新	…	一〇〇	一〇
仁取	三、七〇〇	一〇〇	〇三〇
京取	…	…	…
東新	…	…	…

決濟法決定

總會の結果

前場引後の仲買人總會に於て協議したる結果

棒値を百二十三圓と定め賣株を引取る能力なき買方より更に一株三圓宛を徵し賣株提供の賣方に交付することゝして二十圓にて決濟さるゝ譯なり

仁川米期

福

繼業七週年記念元價デー

十一月七日ヨリ七日間

先代山城氏ヨリ業ヲ繼承シ厚キ御引立ニ依リ茲ニ七週年ノ秋ヲ迎ヘタル弊店ハ記念日七日間正直ニ元價ヲ以テ提供シ謝恩ノ一端ニ報申可候

	大巾尺		
毛斯友仙	五十八錢	綾糸高貴	十二圓五十錢
捺染絣	一圓九十錢	千台平袴地	十六圓
久米袖	一圓八十錢	改良大島絣疋	十三圓
名仙	九圓五十錢ヨリ	大柄紡績絣	四圓五十錢
御召	九圓五十錢	本大島	御召類均一品

見切品吊切ハ元價ヲ無視シタル値段

當日ハ記念品差上申可候

京城本町

まるや三吳服店

電話一五七番
振替二六五番

中風病き

余が家は祖父及び父と三人とも中風病にて困難したる遺傳系統にして悲しき體驗より得たる良藥の方に新聞紙上に記入ハガキにて御一報を限り名士題字の贈呈無代進呈す

明石市中町九

加古忠兵衛

傳染病科（結核、梅毒、淋病、其他）

小兒科

（痰、兩咯痰、血液、細菌）檢査にも應ず

中谷醫院

京城大和町三丁目
電話一三〇三番

名物　元祖　平壤栗（鐘城標）

遠方よりの御注文に對しては常に完全なる容器を以て迅速に發送致し候

平壤府大和町　本家　久利屋

三成咸從川登栗栗栗　各種回着

各種取揃へ御待仕候間多少に不拘御用命仰付被下度希上候

平壤　大和町
久利屋商店卸部
電話四一四番

有望株式金融

第貳現信株

絶好の放資株として將來有望の第貳現信株を推奬す

同社株に對しては期日歩を以て金融致します

同會社の新株拂込金は舊株一株に付新株（第二現信株二株）の拂込金全額を御立換致します

同社株式買共好都合あり御利用に取扱致します

京城明治町二丁目

吉見株式店信託部

電話長一八〇一・一七五〇番

結核專門　古賀病院

九州線　鳥栖驛より四丁
電話五十番

男女防毒サック

小便袋

乳兒用
小兒用
大人用

發賣元　丁子堂

浮草（100）

入江新八　守田早苗 畫

涼　風（六）

それから、雨が降つたり、風が吹いたりした。寒くなつたり、涼しくなつたり、さうしてまた本當に涼しくなつて秋風が朝夕に吹いた。郊末の大塚の秋は毎日／＼時雨に鎖されて、華やいだ日の光りも見ることは出來なかつた。都會の人間の生活は日一日と世智辛くなつて來て、職業を得ることにあくせくしてゐる人が其所にも此所にも青い顏をしてゐた。さうして物價は高くなるばかりであつた。宮崎の家の隣近所の人々の中には其日の米を買ふことの出來ない人もあつた。一日汗水を流して働いても妻子を養ふには賃銀が足りなかつた。それを増して貰ふ爲に勞働運動をして却て其日の衣食に困じ果てゝゐる人もあつて

貰つたりしてゐた。氏はそれを見て大分おもしろいと云つて褒めることがあつた。それで宮崎は一層文學熱が昂まつてゐた。併し銀行を止めて文學へ行かうとまでの決心はつかなかつたのだが、端無くも皆子と別離るやうになつた爲に、銀行員を止めて、文學一方へ心を傾けるやうに心を決め、今迄の家を引拂つて大塚の裏店に籠城したのだつた。宮崎は斯んな風で一種の文學愛好者だつた。で、道代が文學を好きなことゝよく共鳴した。けれど、宮崎は道代が、宮崎の否定してゐる秋子の方へ行き、秋子の周圍の人達の感化を受けることに就ては反對だつた。だから、道代をK氏の方へ紹介して自分と同じ思想の上から藝術

へ行くことなら、ドンナに自分の生活がひどくなつても好いといふやうに思つてゐた。其所へ丁度道代が秋子の家を出て、宮崎に身を寄せて來たといふことは、彼に取つては何よりのことだつた。彼は兩手を擧げて道代を歡迎するといふよりも、全身を捧る程にそれをよろこんだのであつた。

けれども宮崎の今の窮乏した生活へもう一人人間が身を寄せて來たといふことは彼に取つて可也な負擔だつた。一人のものが二人になる丈けそれ丈け物質的に消費されるものが多くなるわけである。彼は、道代の爲に少くとも、その衣食は資給しなければならない。彼は自分一人やつと糊口する程に仕末した簡易生活をもう一人の爲に複雜にしなければならない。秋になつて薄ら寒くなると朝夕に、いつ迄も單衣の儘の若い女を見てゐることは出來ない。

『道代さん、あなたの衣物は、どうしても、どうかしなければなりませんね。』

或日、彼は見かねて、さう云つた。

丁度その時、道代が夕食前に近所の八百屋へ行つて葉の附いた儘の大根を下げて歸つて來たところだつた。道代は中形の浴衣をまだ着てゐた。もう洗ひさらした中形を着てゐる人は一人もなかつたので、目に付いた。近所の人達は始めて見た道代の風のハイカラだつたのに反して段々と身なりのひどくなつて行くのに驚いてゐる位であつた。

た。

世の中は何時の間にか秋に入つてゐた。夏の自由で輕快な氣持が貧乏な人々にはそれでも毎日の苦勞を忘れさせたけれども、段々に薄ら寒くなつて、膚に着けるもの、要求が生ずると一緒に、食慾も一層募つて來る。それにも拘らず供給されるものは缺乏して、人の心はしなび縮んで行くのであつた。

宮崎の生活も、その人々と同じやうに段々と困つて行つた。彼は妻の皆子が家に歸つてしまつてから、妻の里との離縁問題の交渉を濟ますと、課長であつた皆子の父との關係も斷れてしまつて、同時に銀行の方も止めてしまふことになつた。彼はその方が結局望むところだつた。彼は銀行員を止めて文學をやらうといふ下心が大分以前からあつた。それで彼の日頃から尊敬してゐるK氏といふ小説家を時々訪問してはその人の文學論を傾聽してゐた。時々また何かしら書いたものをもつて行つて見て

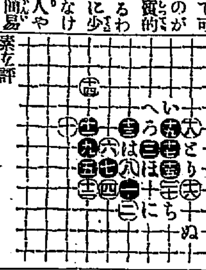
讀者の聲

▲ケイ生樣　私は中學校の二學年ですが英語をあなたから習ひたう御座います住所は大平通一丁目總督府官舍第二十號です（エスケイ生）▲黄金町蛇蝎が出ると必ず雨が降る御祭の日も降る不思議なのは天長節の日だ時節な天氣だつたが蛇蝎が出ると降り出し引込めると止む兎角二三回降つたり止んだりした此の蛇蝎は朝鮮の司令の鼻拔の多いところへ以つて行つて雨乞ひに使ふかどれ丈よいかわからない（氏子總代）▲イーストマン會社製ブローニー・コンツ號カメラ山レンズ付自分持てゐるのですが此のレンズノ焦點距離が不明で困つてます御存じの御方は御知らせ下さい（本町大和町五番松田一生）▲子供の頭に白雲が出來てお困りの方へ其の藥は米のヌカを燒いて油を取り其の油をつけますとズンズン癒ります私は實驗者です是非早くお試しなさいませ（同情生）

通信戰譜（廿六）

鮮内聯珠　先勝　高橋素立　追勝　高岡可敏（龍南）

△廿の後『いろはにほへと』の四



素立評　△四は黒の處を衝かんとする強手也五は七定石の意き方強からん少しも『に』或は『ち』の追詰は殘らざるべし△九以後氏の所詰ち『る』の如きは巧妙也へ十九を卅二目に打ちて『ち』に防がしめ黒り勝『に』の如くて『に』及十九『る』乎雨ひて『に』に成すなるも白『ぬ』に『る』の双方を四三三に成す手段及有り用心々々

商界痛罵錄 ㈡

商標侵害の惡傾向頻々たる化粧品界の妖雲を排して天日明也

東京にて　勝田蕉雨多樓

◆化粧は其國の文明を表徴するバロメートルである。故に高き文明國には高き化粧術と化粧品を有してゐる、併し乍ら化粧は必ずや其國の國民性に順應して發達するものであるから歐米の化粧術必ずしも我東洋國民の化粧術でない、東西國民の機能の相違する如く化粧品亦從つて相違すべきものであると考察される物である此の點に於て我國民性に最も順應し而も西洋文明の粹を拔いて化粧品の精華と推賞せらるゝ堀越のホーカー化粧液及ホーカー化粧品の如きは我國化學文明の一光彩であつて而かも萬綠叢中紅一點の感がある

◆『四六時中太陽は英國民を照さぬ時なし』と英國民は誇る、ホーカー化粧料本舖の堀越嘉太郎君は『四六時中世界にホーカー液を使用せぬ國民無し』と誇らん事を理想として世界的雄飛の抱負を以て不斷の努力を續けてゐる君が十數年前辛慘苦慮して發見創製せる白味劑濃厚化粧料を專門大家の賞讃を得て發賣した時は或者は『モット體裁をつけなければ賣れないそれでは質素過ぎる』更に又『化粧品は舶來品より良いものは出來ない、今迄そんなものを賣出しても結局損をする』と相手にしなかつたと聞いてゐる、君は此紛々たる非難の間に立つて自己が信ずる堅き信念を以て敢然として販賣の擴張に努力した

◆獨創の權威と品質の優良は外觀の質素に傷つけられず顧客は到る所に熱狂的歡迎をした、殊に初本品を貶した人達は、忽ち此盛況に驚異し、更に垂涎して直に外觀の似通ふた白色濃厚液の製品を盛んに賣出した。ホーカー液が世に喧傳さるゝと、何々液と云ふ名稱を付した、化粧液が頻出された、殊にホーカー石鹸と云ふやうなものが飛び出して來たのである、如何に日本商人の無定見、無意氣地卑劣なるかゞ立證されるのであつて、寒心に堪ぬ次第である

◆鋭感なる頭腦と不撓の努力とを以て購ひ得たる優良商品も、狡猾なる奸商の僞造品の續出に會ふて勘からぬ苦心をした、君は出費敬すべき商品と正當なる商標とを保護するためには一通や二通の苦勞ではなかつた、君は此目的のために、特に商標部を設け奸商の惡辣なる商標の剽竊を剔發した。商標は丸で刑事巡査のやうに變裝し生命の危險を犯しては、奸商の秘密工場をさがさつて歩き、之を覆すに努めたのであつた

◆而して君が最も愛護したのは其商標であつた、その有名な鳥の圖の商標であつた堀越商店を代表する商標に三種類ある『ホーカー』（登錄舊第五四八三七號新第五七七一號）『HOKA』（登錄第五七六七〇號）の即ち三種であるが、其內前二者も古きものにして其選擇原因は世人の熟知する所で改めて贅言を費すまでもない、後者の（鳥の圖）は別名は（直線の鳥）とも稱せらるゝが如く大部分は直線を以て描かれてゐる。

◆以前某伯爵の考案に係り賞金を懸けて居たのを明治四十一年中同店主が知りて方寸裡に天地を翔るの意氣有るを賞し、請ふて讓て使用しつゝありし指田與十郎氏考案のホーカー液表張商標（登錄舊第五五一八〇號新六〇〇三號）と折衷し同店の獨創とを加へて爾來之れを使用するに至つたのであるとの事である。此の奇異なる（直線の鳥）はクレオパトラに蛇蝎を有する神秘的なもの、如く言ひ做されて居る。先入未發の濃厚白味劑も獨創の商標及名稱も斯くして成つたので有る。爾來同君は商標推一主義を採つて白粉、紙、元結、化粧液菓子及髮油等苟も同店の製造販賣する商品全部に『ホーカー』たる商標をも基礎として其使用に餘す所がなかつた。如斯登錄商標の威力と眞價とを發揮せしめ天下に有名とする迄の苦心といふものは實に想像外であつて、此事に關して當時の新聞雜誌に詳細報道されてあれば今其悉くを徵さずと雖も眞に血の歷史、涙の歷史と云ふより外はない

◆而して君が此の商標侵害に就て最も苦心したのは彼の、村田好美堂のホーカー石鹸であつた村田好之助君は故意か偶然かは知らぬが殆ど堀越と同一の商標を石鹸に付し登錄すること六個に及んだ發賣當時は同業界に物議を起し東京小間物商報は其廣告掲載を拒絶した等の事もあつた。此れより先き仲裁者あつて村田氏より其商標を創案者にして先使用者たる堀越君に讓渡せしめて斯界に若例を啟かんと折衝せしも堀越君の申出値段に村田氏は數倍乃至十數倍の要求をなしたるため折角の交涉も無爲に終つたのである。而も此交涉は幾度か斷續したのであつた

◆然るに村田氏反つて反抗的に該商標を完備して大正三年ホーカー石鹸を賣出したのであるが其文字、圖形、意匠色彩の極端なる模倣、一般需用者は勿論關係取引者をも堀越商店の商品なりと誤信せしめ、堀越商店に對し、ホーカー石鹸の注文、看板の要求景品の引換、へ代金の送附をなす者續出し堀越をして實に其煩に堪へざらしめるに至つたのである。

◆茲に於て君は四方に意見を求め顧問等に諮りたる末止むを得ず大正六年七月一日蹶起して村田氏所有のホーカー石鹸商標登錄全部を無効とする趣旨の審判請求を特許局に提起する事になつたのである爾來四年を經過した昨年の十月七日に至り村田氏の商標は世人を欺瞞する虞ある商標とするの理由によつて遂に全部無効なりとの審判が發表されたのである

◆此他人の商標を極端に模倣して類似商品に登錄したる不正なる商人に對する商標法第二條第三號後段を適用したるものと考へらる、初め本件が法律沙汰になつた時諸說紛々として定まらず、其成行と商標法の精神と更に商業道德問題として世間の環視は可なり敏感であつたのであるが茲に一大明斷を得て多年の懸案が事なく解決されたのである。

◆本判決は墮落せる商業道德と腐敗せる商標權界を根本より廓清せる刺戟劑にして獨堀越君の商標保護のみに非ずして低迷する、我が商業界の妖雲を排して天日明かになつた次第である、殊に此商標侵害、模造品濫賣は化粧品界に多いと聞く再び村田氏の轍を踏むもの、無きを斯界に希望する

圖解 奧傳 **柔道極意**

○活かすも殺すも思ひのまゝ

◆ごんな小男でも弱い男でも◆忽ち達人となる稀有の名著◆柔道の極意さへ極めて居れば喧嘩や相撲は云ふ迄もなく刀でも向つて來た奴には空手で勝つ事が出來從つて世の中に何にも恐いものが無くなつてしまふ本書は著者が多年苦心研究の結果能く自宅で稽古が出來て先生無しで自習出來てスグ達人となれるやう詳述し、進退の法、捕縛の法、身體の法、活法、當身術、人工呼吸術に至る迄極意四十餘項に渉つて一々圖入で公開し、極めて解り易く細述した現代青年必讀の書である

一大水泳術附　▲定價壹圓の處五百名限り特價八拾五錢に割引すハガキで申込次第代金引換送料共九拾錢前金注文は送料共九拾錢○送注すぐ即日發送

東京小石川戸崎町三　振替東京三五八〇番　錦文堂

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）

入院隨意

酒井婦人病院

電話三三〇一八番 三〇二番　酒井一郎

緩和下劑 ラキサトール

特長

用量頗る僅少にして奏効す

無味無臭なれば病人、小兒も内服容易なり

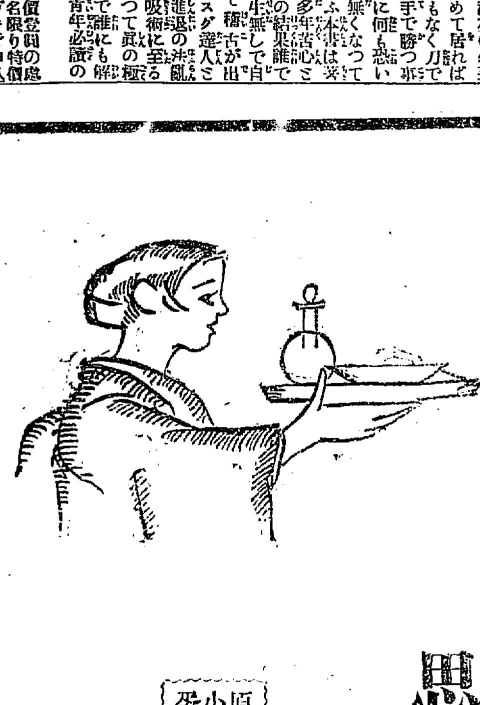
絶對に副作用なく且つ習慣性を來さず

伊藤醫學士實驗報告書申込次第無代進呈

全國知名の藥店に販賣す ● 粉末及錠劑の二種あり

發賣元　大阪道修町　株式會社 塩野義商店　東京出張所　日本橋區本銀町三ノ九

（262）



思案よりも實行!!

『どうしたら美味しいお料理が出來るだらう』などゝ御思案更に御無用！……

原料は小麥の蛋白質

味の素

今すぐ味の素を御試用遊ばせ美味と滋養の御料理御意のまゝ

東京 大阪　本舖　鈴木商店

11-D

○南大門驛前　池田商會　電話二七四五 振替七九番

栗問屋　甘栗入荷

○平壤府新倉里　池田商會出張所　電長四四六番

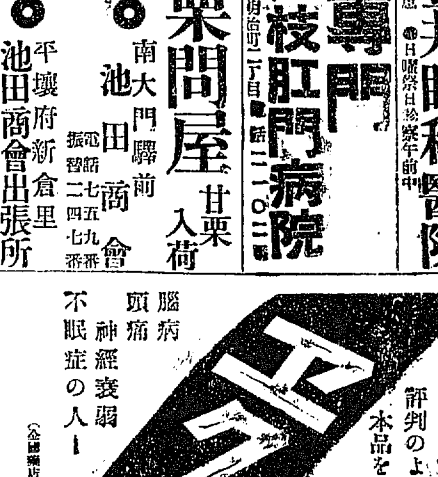
眼科專門　金井眼科醫院

京城若草町（黄金町通り）新道路中程　電話一五五六　●入院隨意　●日曜祭日診察午前中

痔疾專門　京城久枝肛門病院

京城明治町二丁目　電話二一〇二番

腦病 頭痛 神經衰弱 不眠症の人へ（全國藥店に有り）



信用あり評判のよい本品を！

『エクレス』は高橋博士監督の下に出來したる神經鎮靜劑にして神經系統の諸障害に効あり記憶力減退健忘症ヒステリー眩暈逆上不眠に苦しむ人は御試用あれ

定價 廿錢、八十錢、二圓、四圓

東京出町　帝國製藥株式會社　振替東京二七五七七

恐ろしい胃癌や腸結核となる

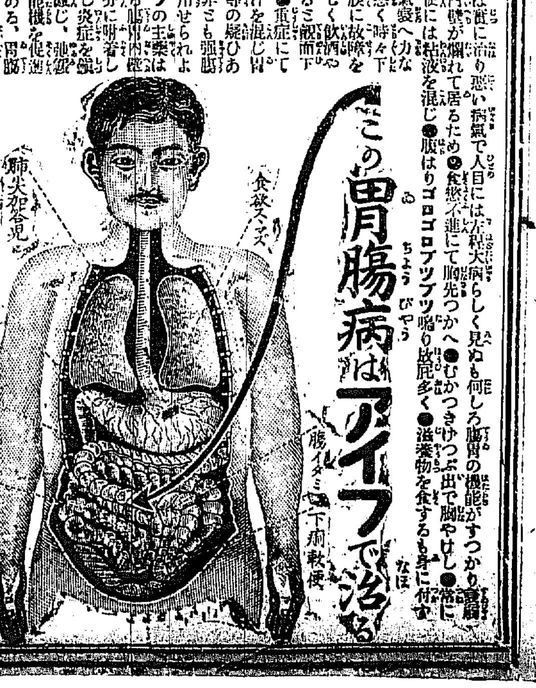
慢性腸加答兒

慢性腸加答兒は實に治り惡い病氣で人目には左程大病らしく見ぬも何しろ腸胃の機能がすつかり衰弱して著しく其內壁が爛れて居るため●食慾不進にて胸先つかへ●むかつきげつぷ出で胸やけし●常に下痢や軟便にて便には粘液を混じ●腹はりゴロゴロブツブツ鳴り放屁多く●滋養物を食するも身に付かず身體衰弱し元氣衰へ力なく●いつも血色惡く時々下腹痛み●肺尖加答兒に故障を起し熱出て●少しく飲酒や不消化物を食すると翻而下痢や痛みを起し●重症にては大便に血液や膿汁を混じ胃腸結核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非とも強腸新藥アイフを服用せられよ

新藥アイフの主藥はカタルの原因たる腸胃內壁の爛れて居る部分に附着してその粘膜を強壯にし炎症を鎮めて粘液の分泌を減じ、腸粘膜を引しめ腸胃の機能を促進せしむる特効がある、胃腸病者は此のアイフを内服すれば食慾を進め、下痢を制し營養吸收を佳良にするから血色を良くし元氣を恢復し體重を著しく増加し日に見えて健康を恢復せしめ隨分の重症でも特製を服用すればきつと滿足なる大效果を得る。御注文の人は病狀を記し藥價送料を振替大阪五五〇〇九番へ拂込あれ若くは代金引換にて送る

藥價三日分七十五錢、七日一圓五十錢、十五日分三圓、重症用特製十日分五圓、廿一日拾圓、卅三日拾五圓 送料拾壹錢

發賣本舖　大阪市清水谷西之町　市電上本町東側南東（電南一一三五）　合資會社 順和公司



代理店　京城本町四 木村大藥房　京城本町 山岸天祐堂　新龍下川藥房　安東縣市場 通井士藏昌堂